

廃棄物統計の精度向上及び迅速化のための  
検討調査報告書

平成 28 年 3 月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部



# 目 次

1 平成 27 年度循環利用量調査改善検討会の目的 .....	1
2 検討内容 .....	2
3 委員名簿 .....	3
4 検討の成果 .....	4

---

## 資料編

第 1 回検討会資料

第 2 回検討会資料

第 3 回検討会資料

第 3 回検討会 委員指摘事項



## 1 平成27年度循環利用量調査改善検討会の目的

「廃棄物等循環利用量実態調査」（以下、循環利用量調査）では、既存の統計資料を収集し、それらを基に、一般廃棄物、産業廃棄物及び廃棄物統計データ以外の潜在的な副産物（廃棄物等の「等」と呼ぶ）を対象として、廃棄物等の種類別の排出量、循環利用量、最終処分量等の推計を行っている。同調査結果は、循環型社会形成推進基本計画に示されたわが国の物質フローの算出に用いられるとともに、同計画における指標の進捗状況の把握に活用されている。また、わが国の温室効果ガス排出インベントリのうち、廃棄物分野の排出量算定のための活動量データとしても用いられている。

現在の循環利用量等の算出結果には、産業廃棄物の中間処理プロセス等に関して未把握の量があること、廃棄物等の「等」の算出精度に精緻化の余地があること等の課題があり、温室効果ガス排出量算定方法検討会廃棄物分科会からも、温室効果ガス排出量算定の観点からいくつかの課題が指摘されている。また、東日本大震災により生じた災害廃棄物について平成26年度以降、処理量が大幅に減少することから、平成26年度の循環利用量等速報値の算出では、震災による災害廃棄物を主に想定した循環利用量等算出方法の見直しが必要となっている。

本検討会では、循環利用量調査が抱えるこれらの課題について検討を行い、調査の改善を図ることで、循環利用量等の算出精度を向上することを目的として、今年度検討会を開催する。

## 2 検討内容

循環利用量調査改善検討会の検討内容（開催日程及び議題）は下表のとおりである。

表 1 平成27年度循環利用量調査改善検討会 検討内容

開催日程	議 題
第 1 回 平成 27 年 12 月 2 日 (水) 15:00～17:00	(1)平成 27 年度循環利用量調査改善検討会実施計画(案)について (2)循環利用量調査改善検討会の今年度の検討課題及び対応方針(案)について (3)廃棄物等発生量の平成 25 年度の確定値の算出方法と算出結果について (4)環境省統計と経団連統計等を用いた産業廃棄物の最終処分量の比較結果について（報告） (5)その他
第 2 回 平成 28 年 1 月 20 日 (水) 15:00～17:00	(1)第 1 回検討会委員指摘事項への対応について (2)産業廃棄物の廃プラスチック類のガス化・油化量について (3)有機性廃棄物の中間処理後最終処分量に占める焼却以外の量について (4)その他
第 3 回 平成 28 年 3 月 15 日 (火) 15:00～17:00	(1)温室効果ガス排出インベントリに算出用提供する平成 26 年度廃棄物等の量（速報値）の算出方法と算出結果 (2)今年度の検討課題への対応について (3)循環利用量調査改善検討会（第 2 回）委員指摘事項への対応と今後の循環利用量調査の改善検討の方向性について (4)その他

### 3 委員名簿

循環利用量調査改善検討会における検討委員名簿は以下のとおりである。

#### (委員)

座長	松本 亨	北九州市立大学 国際環境工学部 教授
	梶原 浩之	北九州市 環境局 循環社会推進部 循環社会推進課長
	近藤 康之	早稲田大学 政治経済学術院 教授
	立尾 浩一	一般財団法人 日本環境衛生センター 日本支局 環境工学部 調査課 課長
	田邊 貞幸	五洋建設株式会社 東京土木支店(兼)東京建築支店安全品質環境部担当部長
	谷川 昇	公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター 調査部長
	塚田 泰久	東京都環境局資源循環推進部計画課 統括課長代理(計画係長)
	橋本 征二	立命館大学 理工学部 環境システム工学科 教授
	半場 雅志	一般社団法人 プラスチック循環利用協会 調査研究部長
	古山 輝夫	新日鐵住金株式会社 環境部 環境技術室 主幹
	細川 浩之	一般社団法人 セメント協会 生産・環境部門 リーダー

#### (環境省)

須賀 義徳	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課併.循環型社会推進室課長補佐
中川 健一	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課環境専門調査員 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課 地球環境局総務課低炭素社会推進室

#### (厚生労働省)

健康局水道課

#### (農林水産省)

大臣官房統計部統計企画管理官付

#### (経済産業省)

産業技術環境局リサイクル推進課

#### (国土交通省)

水管理・国土保全局下水道部下水道企画課

#### (国立研究開発法人国立環境研究所)

温室効果ガスインベントリオフィス

#### (事務局)

株式会社 数理計画

## 4 検討の成果

### I) 循環利用量等の確定値・速報値の算出

#### i) 廃棄物等の量（確定値）の算出

- ・平成 25 年度の廃棄物等の量（確定値）を算出した。  
（資料編：第 1 回資料 1-3-1～3、参考資料 1-1～2 参照）

#### ii) 廃棄物分野における温室効果ガス排出インベントリ算出用に提供する廃棄物等の量（速報値）の算出

- ・平成 26 年度の廃棄物等の量（速報値）を算出した。
- ・廃棄物分野における温室効果ガス排出インベントリ算出用に提供するため、平成 26 年度速報値の取りまとめを行った。
- ・災害廃棄物の平成 26 年度速報値を算出するにあたり、収集区分別内訳比率の適用方法及び品目別内訳比率の設定を見直した。  
（資料編：第 1 回資料 1-2-2、第 3 回資料 3-1-1～3、参考資料 3-2～3 参照）

### II) 循環利用量等の精度向上

#### i) 産業廃棄物の中間処理プロセスの精緻化

- ・産業廃棄物のガス化、油化量について、（一社）プラスチック循環利用協会より提供された情報により、算出方法の改善案を策定した。  
（資料編：第 1 回資料 1-2-1、第 3 回資料 3-2-1 参照）
- ・有機性廃棄物の中間処理後最終処分量に占める焼却以外の量について、推計に関する試算を行うとともに、今後の調査方針を策定した。  
（資料編：第 1 回資料 1-2-1、第 3 回資料 3-2-2 参照）

# 資料編



# 第 1 回検討会資料



平成 27 年度 循環利用量調査改善検討会（第 1 回）  
議 事 次 第

日時：平成 27 年 12 月 2 日（水曜日） 15：00～17：00

場所：フクラシア東京ステーション 6 階 G 会議室

議題：

- (1) 平成27年度循環利用量調査改善検討会実施計画(案)について
- (2) 循環利用量調査改善検討会の今年度の検討課題及び対応方針(案)について
- (3) 廃棄物等発生量の平成25年度の確定値の算出方法と算出結果について
- (4) 環境省統計と経団連統計等を用いた産業廃棄物の最終処分量の比較結果について（報告）
- (5) その他

※網掛けは本資料から割愛した資料である。

配布資料：

**資料1-1-1 平成27年度循環利用量調査改善検討会 実施計画(案)**

※第 2 回参考資料2-2として更新後の資料を提示

**資料1-1-2 平成27年度循環利用量調査改善検討会 検討事項(案)**

※第 2 回資料2-1-2として確定したものを提示

資料1-2-1 循環利用量調査改善検討会の今年度検討課題及び対応方針(案)について

資料1-2-2 災害廃棄物の平成26年度速報値算出に向けた検討方針（案）について

資料1-3-1 廃棄物等発生量の平成25年度確定値の算出方法

資料1-3-2 廃棄物等発生量の平成25年度確定値の算出結果

資料1-3-3 我が国の物質フロー作成用に提供する廃棄物等の量及び温室効果ガス排出インベントリ算出用に提供する廃棄物等の量の平成25年度確定値の算出結果

資料1-4 環境省統計と経団連統計等を用いた産業廃棄物の最終処分量の平成 20～25 年度値の比較結果（報告）

参考資料1-1 災害廃棄物の平成25年度確定値の算出方法

参考資料1-2 平成25年度確定値の算出に用いた産業廃棄物排出・処理状況調査及び産業分類別の副産物の発生状況に関する調査の結果詳細



## 循環利用量調査改善検討会の今年度検討課題及び対応方針(案)について

※今年度の検討内容(案)のうち、毎年度実施している

「No.1 平成25年度廃棄物等の量(確定値)の算出」

「No.2 廃棄物分野における温室効果ガス排出インベントリ算出用に提供する  
平成26年度廃棄物等の量(速報値)の算出」

「No.9 環境省統計と経団連統計等を用いた産業廃棄物の最終処分量の比較」  
は本資料からは除外した。

## 1. 平成26年度速報値における災害廃棄物の循環利用量等の算出方法(検討内容(案)No.3)

※本課題については、別途資料1-2-2において整理した。

## 2. 産業廃棄物の廃プラスチック類のガス化・油化量の把握精度向上(検討内容(案)No.4)

### 2.1. 検討課題

#### (1) これまでの検討状況

本課題については、廃棄物分科会からの要請を受け、平成23年度循環利用量調査改善検討会において、(一社)プラスチック循環利用協会(旧、(社)プラスチック処理促進協会)が作成している「プラスチックのマテリアルフロー図」(p.2の図2.1)について、同協会より産業系廃棄物に占めるガス化量・油化量の内訳の情報提供を受け、廃プラスチック類の処理フローにおけるガス化量、油化量の産業系廃棄物に占める割合を算定した(p.2の表2.1)。

産業廃棄物排出・処理状況調査で把握された廃プラスチック類の発生量と算定したガス化及び油化の処理割合から、以下の推計式で産業廃棄物の廃プラスチック類のガス化量・油化量を推計した。推計結果はp.2の表2.2のとおりである。

[廃プラスチック類のガス化量又は油化量の推計式]

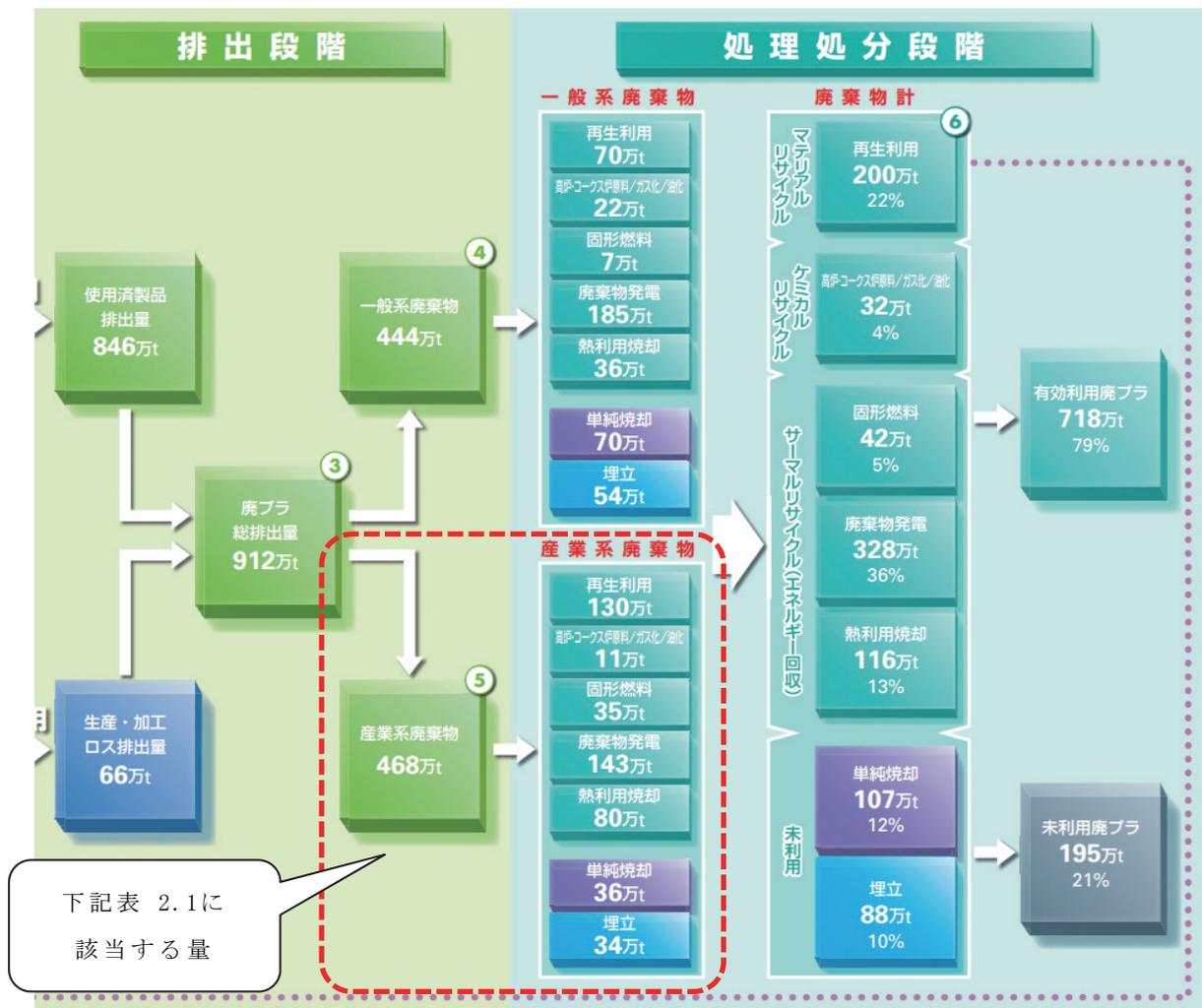
廃プラスチック類のガス化量(又は油化量) =

廃プラスチック類排出量<sup>※1</sup>

×プラスチックのマテリアルフローにおける産業系廃棄物のガス化量(又は油化量)<sup>※2</sup>  
／プラスチックのマテリアルフローにおける産業系廃棄物の量<sup>※2</sup>

※1. 「産業廃棄物排出・処理状況調査」(環境省)より

※2. (一社)プラスチック循環利用協会提供データより



出典：プラスチック循環利用協会

図 2.1 2009年度（平成21年度）プラスチックのマテリアルフロー図（抜粋）

表 2.1 プラスチックのマテリアルフロー図における産業系廃棄物の廃プラスチック類の処理量（平成21年度実績）

処理フロー	処理量（千t）	処理割合
再生利用	1,300	28%
高炉・コークス炉原料	1	0.021%
ガス化	104	2.2%
油化	2	0.043%
固形燃料	350	7.5%
廃棄物発電	1,430	31%
熱利用焼却	800	17%
単純焼却	360	7.7%
埋立	340	7.3%
合計	4,680	

出典：（一社）プラスチック循環利用協会のデータより作成

表 2.2 産廃中廃プラ類のガス化・油化に用いられた量（平成21年度実績）

	産業廃棄物量 （千t/年）
廃プラスチック類排出量	5,675
うちガス化量	126
うち油化量	2

## (2) 廃棄物分科会における検討状況

平成23年度に循環利用量調査改善検討会において算出した廃プラスチック類のガス化量及び油化量について、廃棄物分科会では、温室効果ガス（以下「GHG」と言う）排出量を算定するには、解決すべき課題（下記枠内）があり、引き続きGHG排出量が算定できていない排出源としており、今後、課題解決に必要な情報等について、廃棄物分科会から循環利用量調査改善検討会に提供することとされた。

本課題については、今年度、改めて廃棄物分科会から本検討会へ再検討の要請があった。

（廃棄物分科会において指摘された課題）

- ①比率の設定に用いているフロー図のデータには産業廃棄物以外の廃プラスチック類の量が含まれている。
- ②フロー図の量の調査方法（データ収集方法、拡大推計手法等）の詳細が不明である。
- ③フロー図のガス化量・油化量のデータは製品化量ベースではなく、仕向量ベースとなっている
- ④フロー図の量は排出ベース（wet basis）ではなく、乾燥ベース（dry basis）となっている。

## 2.2. 対応方針（案）

### (1) (一社)プラスチック循環利用協会へのヒアリング結果

廃棄物分科会で指摘された課題解決の可能性について、(一社)プラスチック循環利用協会にヒアリングを行ったところ、以下の情報が得られた。

#### 【(一社)プラスチック循環利用協会へのヒアリング結果】

- ・プラスチックのマテリアルフロー図におけるガス化量・油化量は処理業者へのアンケートにより把握された量を積み上げた結果である。調査対象は事業者がホームページ等で公表している情報から決定している。
- ・アンケートは必ず回答がある訳ではない。ガス化については大規模事業者が多く8割程度は把握できていると考えるが、油化については、小規模な事業者が多いため、ガス化率把握率は高くない。
- ・アンケートでは、事業所で使用された廃プラスチック原料について「一般廃棄物」「産業廃棄物」「その他」の内訳を質問しており、ガス化・油化の量について産業廃棄物由来の量を推計、情報提供することは可能である。
- ・アンケートで把握している量は、ガス化・油化に向かう廃プラスチックの量（仕向け量）であり、製品化量ではない。またアンケートで把握している量は排出ベース（wet basis）である。なお当該廃プラスチックの水分量については、本協会に関連するデータを保有しており、情報提供も可能である。
- ・プラスチックのマテリアルフロー図の推計方法については、本協会が作成しているパンフレットに示しているが、推計方法の詳細は必ずしも明確にしていない。ただし、アンケート調査の方法に限れば対外的な説明は可能である。

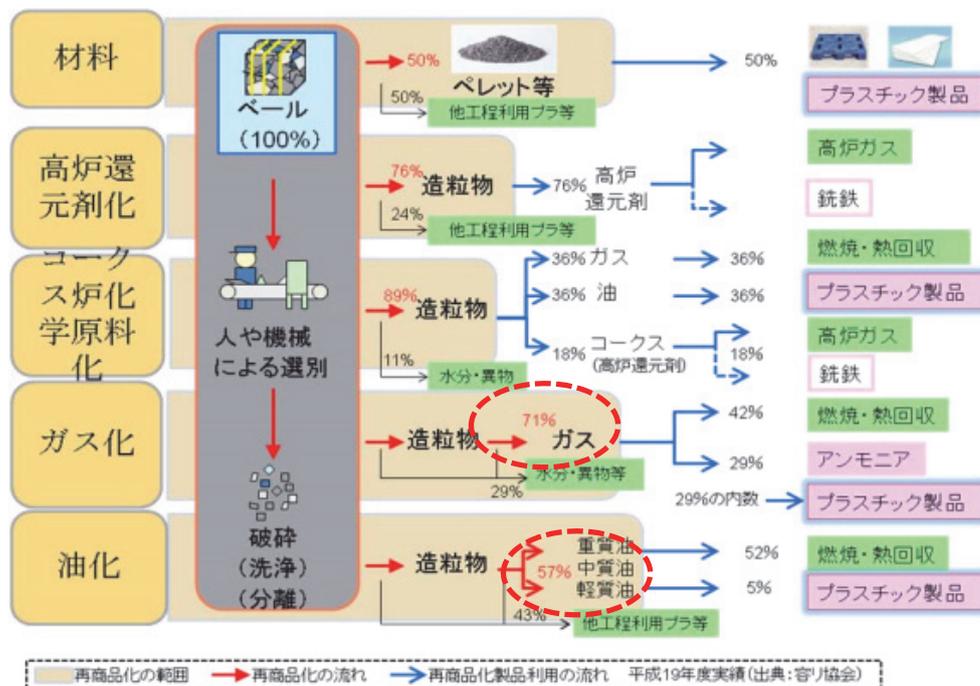
廃棄物分科会において指摘された課題とヒアリング結果により把握された情報を整理すると下記表 2.3 のようになり、4 つの課題のうち、③以外については、(一社)プラスチック循環利用協会によるアンケート調査で把握された産業廃棄物の廃プラスチック類のガス化量、油化量を利用することで解決可能と考えられる。

表 2.3 廃棄物分科会において指摘された課題と解決の方向性

No.	廃棄物分科会において指摘された課題	解決の方向性
①	比率の設定に用いているフロー図のデータには産業廃棄物以外の廃プラスチック類の量が含まれている。	事業所で使用される廃プラスチック原料は一般廃棄物、産業廃棄物、その他に分けて量が把握されており、ガス化量・油化量について産業廃棄物由来の量を推計することは可能である。
②	フロー図の量の調査方法(データ収集方法、拡大推計手法等)の詳細が不明である。	アンケート調査の方法についてはプラスチック循環利用協会より対外的に説明可能であり、問題はない。
③	フロー図のガス化量・油化量のデータは製品化量ベースではなく仕向量ベースとなっている	ガス化量・油化量のデータは仕向量ベースで把握されているため、仕向量を製品化量に換算するため、製品化率のデータを収集する。
④	フロー図の量は排出ベース(wet basis)ではなく、乾燥ベース(dry basis)となっている。	ガス化量、油化量は排出ベース(wet basis)で把握されており、問題は無い。

## (2) 廃プラスチック類の製品化率

廃プラスチック類がガス化、油化される際の製品化率については、容器包装リサイクル協会による容器包装廃棄物のガス化、油化量の製品化率の情報が得られた。



出典：中央環境審議会・廃棄物・リサイクル部会・プラスチック製容器包装に係る再商品化手法専門委員会・産業構造審議会環境部会廃棄物・リサイクル小委員会・容器包装リサイクルWGプラスチック製容器包装に係る再商品化手法検討会・第16回 資料

図 2.2 容器包装廃棄物の再商品化における製品化率

### (3) まとめ

- ・ (一社)プラスチック循環利用協会へのヒアリングの結果、4つの課題のうち、「③フロー図のガス化量・油化量のデータは製品化量ベースではなく仕向量ベースとなっている」以外は、同協会から情報提供を受けることで解決可能と考えられる。
- ・ 仕向量→製品化量への補正については、製品化率の情報が一部得られたが、入手した比率により(一社)プラスチック循環利用協会で把握された量を補正することの妥当性については、今後検証が必要と考える。

## 3. 有機性の産業廃棄物の中間処理後最終処分量に占める焼却以外の量の把握(検討内容(案)No. 5)

### 3.1. 検討課題

GHG排出量の算出に必要な、有機性の産業廃棄物(紙くず、木くず、繊維くず、動物の死体)のうち中間処理後最終処分量に占める焼却以外の量について、今年度、廃棄物分科会より把握が求められた。

廃棄物分科会における課題は以下のとおりである。

(廃棄物分科会における課題)

有機性の産業廃棄物の最終処分量は「廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用実態調査報告書(廃棄物等循環利用実態調査編)、環境省廃棄物・リサイクル対策部」(以下、循環利用量調査という。)から把握しているが、循環利用量調査からは、焼却以外の中間処理を経て最終処分された有機性の産業廃棄物量を把握できないため、廃棄物の埋立に伴うCH<sub>4</sub>排出量を実態よりも過少に算定している可能性がある。

現在のGHGインベントリにおける焼却以外の中間処理を経て最終処分される有機性の産業廃棄物の把握状況は以下のとおりである。

表 3.1 焼却以外の中間処理を経て最終処分される有機性の産業廃棄物の把握状況

産業廃棄物種類	把握状況	把握状況
紙くず	×	未把握
木くず	×	未把握
繊維くず	×	未把握(ただし比較的少量と考えられる)
動植物性残さ	○	中間処理後最終処分量の全量を焼却を経ずに最終処分される量と扱う
動物のふん尿	○	中間処理後最終処分量の全量を焼却を経ずに最終処分される量と扱う
動物の死体	×	未把握(ただし比較的少量と考えられる)
製造業有機性汚泥	○	副産物調査(経済産業省)から活動量を把握
下水汚泥	○	下水道統計データ(下水道協会)から活動量を把握

出典) 平成27年度温室効果ガス排出量算定方法検討会第1回廃棄物分科会資料

### 3.2. 対応方針（案）

#### (1) 現在の産業廃棄物の中間処理後最終処分量の推計状況

現在の循環利用量等の算出における産業廃棄物の中間処理後最終処分量の推計状況は表 3.2のとおりである。太枠で囲んだ箇所が、推計が求められている量を含んだ部分となっており、焼却処理とその他の内訳が不明となっている。

表 3.2 循環利用量等の算出結果における産業廃棄物の中間処理量の内訳(平成24年度実績)

	産業廃棄物 (千t/年)											
	紙くず			木くず			繊維くず			動物の死体		
	合計	焼却	焼却以外	合計	焼却	焼却以外	合計	焼却	焼却以外	合計	焼却	焼却以外
中間処理量	963	439	524	6,163	1,181	4,982	65	24	41	140	65	74
うち減量化量	417	417	0	1,075	1,075	0	23	23	0	61	61	0
うち処理後循環利用量	507		524	4,897	106	4,982	37		41	61		74
うち処理後最終処分量	39	22		190			6	1		17	4	

※太枠内が、推計が求められている量を含む量

表 3.3は、表 3.2の処理後循環利用量、処理後最終処分量の内訳の値の取りうる範囲を示したものである（欄外の太枠内が、推計が求められている量）。

表 3.3 循環利用量等の算出結果における産業廃棄物の焼却以外の中間処理後循環利用量と最終処分量の内訳の範囲（平成24年度実績）

	産業廃棄物 (千t/年)							
	紙くず		木くず		繊維くず		動物の死体	
	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
処理後循環利用量	507~485	93~97%	4898~4792	96~98%	37~35	85~95%	60~57	77~81%
処理後最終処分量	17~39	3%~7%	84~190	2%~4%	4~6	10%~15%	14~17	19%~23%
計	524	100%	4,982	100%	41	100%	74	100%

#### (2) 焼却以外の量の処理後循環利用量と処理後最終処分量の内訳について

産業廃棄物の焼却以外の処理後循環利用量と処理後最終処分量の内訳に関し、参考となる情報として、循環利用量調査で算出している一般廃棄物の類似品目の焼却以外の処理後循環利用量と処理後最終処分量の内訳を以下に示す。

処理後最終処分量の割合は、全体に一般廃棄物の方が産業廃棄物より高い値となっている。

表 3.4 循環利用量等の算出結果における一般廃棄物の焼却以外の中間処理後循環利用量と最終処分量の内訳（平成24年度実績）

	一般廃棄物 (千t/年)					
	紙		木竹草類等		繊維	
	割合	割合	割合	割合	割合	割合
処理後循環利用量	616	76%	38	51%	38	82%
処理後最終処分量	199	24%	37	49%	8	18%
計	815	100%	75	100%	47	100%

### (3) まとめ

- ・産業廃棄物の中間処理後最終処分量のうち、焼却以外の量については、他の項目との関係から値の取り得る範囲がある程度限定される。
- ・一般廃棄物の類似品目における処理後循環利用量と処理後最終処分量の内訳は産業廃棄物の内訳と大きく異なっており、単純に適用することは難しいと考えられる。
- ・各産業廃棄物の業種別排出量の内訳を見ると（表 3.5）、紙くずはパルプ・紙・紙加工品製造業が51%、建設業が26%、木くずは建設業が79%、繊維くずは建設業が73%、動物の死体は農業が100%と、特定の業種が排出元の多くを占めているため、業界団体や大規模事業者へのヒアリングを実施することで、当該量に関する情報収集を行うことが考えられる。

表 3.5 産業分類別産業廃棄物の排出量（平成24年度実績）

コード	産業分類	紙くず		木くず		繊維くず		動物の死体	
			割合		割合		割合		割合
A	農業			36	1%			153	100%
B	漁業			0	0%				
C	鉱業			5	0%				
D	建設業	270	26%	4,896	79%	50	73%		
E	製造業	730	72%	1,159	19%	19	27%		
9	食料品製造業			8	0%				
10	飲料・たばこ・飼料製造業			4	0%				
11	繊維工業			2	0%	19	27%		
12	木材・木製品製造業			531	9%				
13	家具・装備品製造業			247	4%				
14	パルプ・紙・紙加工品製造業	520	51%	136	2%				
15	印刷・同関連業	210	21%	2	0%				
16	化学工業			12	0%				
17	石油製品・石炭製品製造業			2	0%				
18	プラスチック製品製造業			7	0%				
19	ゴム製品製造業			4	0%				
20	なめし革・同製品・毛皮製造業			0	0%				
21	窯業・土石製品製造業			11	0%				
22	鉄鋼業			23	0%				
23	非鉄金属製造業			51	1%				
24	金属製品製造業			13	0%				
25	はん用機械器具製造業			10	0%				
26	生産用機械器具製造業			16	0%				
27	業務用機械器具製造業			3	0%				
28	電子部品・デバイス・電子回路製造業			3	0%				
29	電気機械器具製造業			6	0%				
30	情報通信機械器具製造業			5	0%				
31	輸送用機械器具製造業			53	1%				
32	その他の製造業			9	0%				
F	インフラ			0	0%				
G	情報	21	2%	0	0%				
H	運輸			72	1%				
I	卸・小売			31	0%				
K	不動産・物品賃借			9	0%				
L	学術研究・専門・技術サービス業			1	0%				
M	飲食店・宿泊業			0	0%				
N	生活関連サービス、娯楽業			0	0%				
O	教育、学習支援業			1	0%				
P	医療、福祉			0	0%				
Q	複合サービス事業			0	0%				
R	サービス業			18	0%				
S	公務			1	0%				
		1,020	100%	6,229	100%	68	100%	153	100%

出典）「平成26年度事業産業廃棄物排出・処理状況調査」（環境省）

## 4. 産業廃棄物の減量化の処理方法別割合の精緻化（検討内容(案)No. 6）

### 4.1. 検討課題

循環利用量調査では、一般廃棄物と産業廃棄物で処理プロセスごとの処理量の算定方法が異なる。うち、産業廃棄物については、減量化の処理方法別内訳を廃棄物の特性等に応じて設定しており（p.9 の表 4.1 参照）、このため、設定されない処理については、数値が計上されなかったり、処理割合の変化が循環利用量に反映されなかったりする等の問題点がある。この問題を解消するため、産業廃棄物の減量化の処理方法別割合の精緻化について検討する。なお、一般廃棄物については、処理施設ごとの廃棄物処理量が統計で把握できるため、産業廃棄物に比べ算定方法改善の必要性が低いと考えられる。

### 4.2. 今後の予定

詳細な検討の方向性については第2回又は第3回検討会にて報告する。

表 4.1 循環利用量調査における減量化の処理方法別内訳の設定一覧

種類	減量化に関する廃棄物の特性等	減量化の設定
燃え殻	<p>○燃え殻の発生は、石炭及び石油等を燃料として燃焼させた後に生じる灰がほとんどで、一部、廃活性炭なども含まれている。なお、廃棄物を焼却した焼却灰は、含まれていない（統計上、発生時点で整理されているため）。</p> <p>○燃え殻の主な中間処理は、セメント焼成などの再資源化の前処理として脱水・乾燥が行われている。</p>	○燃え殻の減量は、すべて脱水・乾燥とした。
汚泥（下水道汚泥）	○下水道汚泥の中間処理は、脱水、乾燥、焼却による処理方法の単独又は組み合わせ処理である。	○（公社）日本下水道協会が公表している発生固形物量と最終形態固形物量に基づき、焼却と脱水・乾燥の減量化割合を推計した。
汚泥（上水道汚泥）	○上水道汚泥の中間処理は、脱水、乾燥による処理方法の単独又は組み合わせ処理である。	○上水道汚泥の減量は、すべて脱水・乾燥とした。
汚泥（製造業の有機性汚泥）	○製造業からの有機性汚泥の中間処理は、脱水、乾燥、焼却による処理方法の単独又は組み合わせ処理である。	○（公社）日本下水道協会が公表している発生固形物量と最終形態固形物量に基づき、焼却と脱水・乾燥の減量化割合を推計した。
汚泥（建設業、製造業、鉱業等の無機性汚泥）	<p>○建設汚泥は無機性の汚泥であり、脱水・乾燥の中間処理により減量化が行われている。</p> <p>○製造業の無機性汚泥は、脱水・乾燥の中間処理により減量化されている。</p> <p>○鉱業汚泥は無機性の汚泥であり、脱水・乾燥の中間処理により減量化している。</p> <p>○その他の汚泥は、運輸業やサービス業からの無機性汚泥（洗車汚泥など）が主である。</p>	○建設業、製造業、鉱業等無機性汚泥の減量は、すべて脱水・乾燥とした。
廃油	○廃油には、一般廃油や廃溶剤が含まれる。中間処理は、焼却が主である。	○廃油の減量は、すべて焼却処理とした。
廃酸・廃アルカリ	○廃酸・廃アルカリの中間処理は、中和→脱水、中和→焼却、又は、噴霧燃焼方式による直接焼却処理があるが、減量化量の大部分は中和処理に伴うものである。	○廃酸、廃アルカリの減量は、すべて中和（濃縮）とした。
廃プラスチック類	○廃プラスチック類の中間処理は、焼却、破砕が主であり、減量を伴う処理はすべて焼却処理である。	○廃プラスチック類の減量は、すべて焼却処理とした。
紙くず	○紙くずの中間処理は、焼却が主であるが、圧縮などもある。	○紙くずの減量は、すべて焼却処理とした。
木くず	○木くずの中間処理は、主に焼却で、破砕、堆肥化などの処理もある。	○木くずの減量は、すべて焼却処理とした。
繊維くず	○繊維くずの中間処理は、主に焼却である。	○繊維くずの減量は、すべて焼却処理とした。
動植物性残さ	○動植物性残さの中間処理は、脱水、乾燥、焼却による処理方法の単独又は組み合わせ処理である。	○動植物性残さは、減量のうち10%を焼却減量とし、90%を脱水・乾燥とした。
ゴムくず	○ゴムくずの中間処理は、主に焼却である。	○ゴムくずの減量は、すべて焼却処理とした。
金属くず	○金属くずの中間処理は、破砕、切断、圧縮である。	○金属くずの減量は、再資源化処理に伴うものであることから、すべて再資源化量に加算した。
ガラスくず及び陶磁器くず	○ガラスくず及び陶磁器くずの中間処理は、破砕である。	○ガラスくず及び陶磁器くずの減量は、再資源化処理に伴うものであることから、すべて再資源化量に加算した。
鉱さい	○鉱さいの中間処理は、破砕又はスラグの水破（熱いスラグを水入れて粉砕する）後に脱水・乾燥である。	○鉱さいの減量は、再資源化処理に伴うものであることから、すべて再資源化量に加算した。
がれき類	<p>○がれき類の中間処理は、破砕である。</p> <p>○なお、建設系混合廃棄物については、その種類の区分けが産業廃棄物の19種類に分類できないため、主成分がコンクリート片であることから、がれき類に属する種類とした。</p>	<p>○がれき類の減量は、再資源化処理に伴うものであることから、すべて再資源化量に加算した。</p> <p>○なお、建設系混合廃棄物の中間処理には、破砕、選別が主で、一部、選別後の焼却による減量が伴うこともあるが、破砕等がほとんどであることから、減量の設定は、コンクリート、アスファルトと同様とした。</p>
ばいじん	○ばいじんの中間処理は、湿式の集塵装置で捕集されたダストの脱水・乾燥破砕である。	○ばいじんの減量は、すべて脱水・乾燥とした。
動物のふん尿	○動物のふん尿の中間処理は、畜舎内での水分蒸発などである。	○動物のふん尿の減量は、すべて濃縮とした。
動物の死体	○動物の死体の減量は、埋設する前の焼却である。なお、化成工場で処理され減量を伴う場合もある。	○動物の死体の減量は、すべて焼却処理とした。

## 5. 製造業等からの廃棄物等の「等」の発生量の精緻化（検討内容(案)No. 7)

### 5.1. 検討課題

現在の循環利用量調査の有価発生物量は「経産省副産物調査」から「環境省産廃調査」を引き算して算定している。この方法が成立するのは、両調査の調査対象やカバー範囲が一致している場合に限られるが、実際にはその条件にあてはまっていないため、現在の有価発生物の量は精度に課題がある（例：廃棄物種類によっては、経産省調査<環境省調査となるケースが発生しており、この場合、有価発生物はゼロとして扱っている）。

なお、特に「等」の品目のうち、燃料製造に関する廃プラや廃油の有価発生物量は GHG インベントリで数十万～数百万トン CO<sub>2</sub> に相当する可能性があり、GHG の観点からも精度向上のニーズは大きい。

これらの改善の可能性及び改善可能な場合はその方向性を検討する。

### 5.2. 今後の予定

詳細な検討の方向性については第 2 回又は第 3 回検討会にて報告する。

## 6. 算出方法の見直しが過去に遡って反映されていない（検討内容(案)No. 8)

### 6.1. 検討課題

利用する統計資料等の内容に応じて循環利用量調査のデータ算定方法が過去何度か改定されているが、反映されるのは当該年度の循環利用量のみであり、過去の年度の循環利用量データには反映されていない。このため、過去の年度と直近年度の循環利用量データでは算定される数値の意味が異なっている。

GHG 排出量算定においては、算定方法の一貫性が求められていること、また「日本の約束草案」<sup>1</sup>の基準年度が 2013 年度及び 2005 年度であることを踏まえ、これまでの循環利用量調査に適用された改善事項を整理し、そのうえで、2005 年度に遡って最新の算定方法を適用する場合の具体的な算出方法や新たに入手が必要なデータ等を明らかにする。

### 6.2. 今後の予定

詳細な検討の方向性については第 2 回又は第 3 回検討会にて報告する。

---

<sup>1</sup>平成27年7月に地球温暖化対策推進本部で決定された「日本の約束草案」では、我が国の2030年に向けた温室効果ガス削減目標として、2013年度比で26.0%削減（2005年度比で25.4%削減）することが掲げられ、目標達成のために実施すべき温室効果ガス削減対策の案が示された。今後、我が国では、同草案に基づき温室効果ガス削減対策が講じられることとなる。

## 7. 廃棄物等の輸出量及び輸入量の内訳が未把握（検討内容(案)No. 9)

### 7.1. 検討課題

我が国では逆有償で処理されるが、海外では資源物として扱われる廃棄物等や、国内での流通価格よりも高い料金で取引される廃棄物由来の資源物等については、アジア各国における経済発展を受けて、今後、増加していく可能性がある。加えて、今後は、海外で処理が困難な廃棄物を我が国で処理する事業が進展する可能性がある。これらの実態を正確に把握しておくことは、廃棄物等の循環利用の実態を正確に把握することにつながると考える。現在の循環利用量調査は国内での処理量を表現しており、海外に輸出される廃棄物・有価発生物については、国内での処理量に含めて計上している。これを独立した「海外への輸出」という項目として当該量を推計する方法が可能かどうか検討する。同様に、廃棄物の輸入量については、廃棄物の発生量に「廃棄物の輸入」という項目を追加することを検討する。

### 7.2. 今後の予定

詳細な検討の方向性については第2回又は第3回検討会にて報告する。



## 災害廃棄物の平成26年度速報値算出に向けた検討方針（案）について

### 1 背景と課題

本年度の循環利用量調査では、第3回循環利用量調査改善検討会（平成28年3月予定）において、廃棄物等の循環利用量の平成26年度速報値の算出結果を検討する予定である。

災害廃棄物については、昨年度同様環境省の一般廃棄物処理事業実態調査（以下、「一廃統計」と呼ぶ）における処理量や再生処理量等を用いて算出を行うが、東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理が一部地域を除き平成25年度で終了したことを受け、昨年度までの検討会で検討した、東日本大震災により発生した災害廃棄物を主に対象とした算出方法ではなく、平成26年度における災害廃棄物の算出方法（品目別内訳比率の設定等）を新たに検討する必要がある。

### 2 循環利用量調査における災害廃棄物の取り扱いの経緯

#### 2.1 一廃統計（平成22年度実績値まで）を踏まえた災害廃棄物の取り扱い

一廃統計は、平成22年度実績値まで災害廃棄物を通常の一般廃棄物の内数として、「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「その他ごみ」「粗大ごみ」及び「直接搬入ごみ」のいずれかに分類して公表しており、循環利用量調査でも災害廃棄物単独での循環利用量等の算出は行っていなかった。

#### 2.2 一廃統計（平成23年度実績値以降）を踏まえた災害廃棄物の取り扱い

平成23年3月に発生した東日本大震災を受け、平成23年度実績値からは一廃統計において災害廃棄物に関する調査票が見直され、新たに29の収集区分（平成24年度実績以降は30の収集区分）<sup>1</sup>が設けられ、通常の一般廃棄物（ごみ）とは別に災害廃棄物が単独で集計された。

これを受け、循環利用量調査では、①東日本大震災により発生した災害廃棄物については、通常の一般廃棄物の内数として再整理することが困難であったこと、②温室効果ガス排出量算定方法検討会廃棄物分科会に対して東日本大震災由来で発生した温室効果ガス排出量算定のためのデータ提供を行う必要があったことから、災害廃棄物の循環利用量等を、一廃統計、地方自治体の提供資料及び公表資料を用いて下記のとおり算出した。

- ①一廃統計の災害廃棄物の収集区分に基づき、発生量、循環利用量、減量化量、最終処分量等を算出。
- ②一廃統計の災害廃棄物収集区分のうち、混合廃棄物である「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」及び「粗大ごみ」については、岩手県・宮城県等の提供データや他資料により品目別内訳比率を設定して、品目別（木くず、金属くず、コンクリートがら、その他がれき類、廃プラスチック類、その他可燃物、その他不燃物）の内訳を算出。

<sup>1</sup>一廃統計における災害廃棄物の収集区分は、「木くず」「金属くず」「コンクリートがら」「その他がれき類」「石綿含有廃棄物等」「PCB廃棄物」「有害物、危険物」「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」「家電4品目」「パソコン」「自動車」「FRP船」「鋼船」「その他船舶」「畳」「漁網」「タイヤ」「その他家電」「消火器」「ガスボンベ」「土石類」「津波堆積物」「その他」「海洋投入」「漂着ごみ」「除染廃棄物※平成24年度実績より追加」

### 3 循環利用量調査で算出対象とする平成26年度速報値の災害廃棄物の状況

#### 3.1 本年度の一廃統計（平成26年度実績）について

環境省廃棄物対策課へのヒアリングの結果、現在行われている平成27年度調査(平成26年度実績値)においても、災害廃棄物の収集区分は平成25年度実績値と同様30区分<sup>1</sup>であり、通常の一般廃棄物とは別に集計される予定であることがわかった。

#### 3.2 平成26年度の災害廃棄物の特徴

表 1に、一廃統計における年度別災害廃棄物排出量と、災害による住家被害(全壊+半壊+床上浸水の棟数)を示した。平成26年度の災害による住家被害(棟数)は平成18年度や平成19年度と同程度であり、また平成25年度に岩手県及び宮城県の災害廃棄物処理計画が完了したことから、平成26年度の災害廃棄物の排出量は減少することが予想される。

また、p.3の表 2の年度別の災害による住家被害状況(棟数)より、平成26年度の災害廃棄物は大雨による被害が主であることから、東日本大震災により発生した災害廃棄物とはその性状や内訳が大きく異なると考えられる。

(なお、平成26年8月20日の広島市の豪雨災害で発生した災害廃棄物は約58万トンとされているが、中間処理施設が本格稼働したのは平成27年3月13日からであるため、平成26年度の災害廃棄物処理量としての計上は多くないと想定される。)

表 1 年度別災害廃棄物排出量と、災害による住家被害(棟)

年度	災害廃棄物 排出量(t)※1	災害による住家被害(棟) 全壊+半壊+床上浸水 ※2	主な災害
H17	299,313	12,328	(前年度10月新潟県中越地震)、3月福岡県西方沖地震、9月台風14号
H18	129,439	7,055	7月豪雨、9月台風
H19	541,434	8,813	7月新潟県中越沖地震
H20	347,531	3,854	6月岩手・宮城内陸地震
H21	59,508	5,250	7月豪雨、8月台風9号
H22	106,304	2,543	6-7月梅雨前線大雨
H23	4,357,260	418,251	3月東日本大震災、8月台風12号
H24	12,091,494	8,134	7月大雨
H25	14,121,850	9,526	9-10月 台風18号、24号、26号、27号
H26	(今年度調査)	7,536	8月広島大雨、11月長野県北部地震

出典1:環境省日本の廃棄物処理より

出典2:内閣府災害被害状況より作成(<http://www.bousai.go.jp/updates/>)

表 2 年度別の災害による住家被害状況(棟数)

年度	時期	災害	主な被害地域	住家被害(棟)					建物火災	(参考) 全壊+半壊 +床上浸水(棟)
				全壊	半壊	一部損壊	浸水			
							床上	床下		
平成16年度	6月	台風6号	三重、滋賀	1	2	149	1	41		80,911
	7月	豪雨	新潟、福島	70	5,354	94	2,149	6,208		
	7月	豪雨	福井	66	135	229	4,052	9,674		
	7月	台風10,11号	徳島	12	15	65	218	2,420		
	8月	台風15号	四国、東北	17	23	212	695	2,339		
	8月	台風16号	九州、四国近畿	29	95	7,037	16,799	29,767		
	9月	紀伊半島沖/東海道沖地震(M6.9 震度5弱)	近畿、中部	0	0	4	0	0		
	9月	台風18号	九州、北海道	109	848	42,183	1,598	6,762		
	9月	台風21号	三重、愛媛	75	273	1,936	5,798	13,833		
	10月	台風22号	静岡	135	287	4,508	1,561	5,485		
	10月	台風23号	兵庫	909	7,776	10,955	14,323	41,132		
	10月	新潟県中越地震(M6.8 震度7)	新潟県	3,175	13,810	105,682			9	
	3月	福岡県西方沖地震(M7.0 震度6弱)	福岡県	144	353	9,338			2	
平成17年度	6月	豪雨	新潟県	0	0	4	175	561		12,328
	7月	千葉県北西部地震(M6.0 震度5強)	関東	0	0	12			3	
	8月	宮城沖地震(M7.2 震度6弱)	宮城、福島	1	0	984			0	
	8月	台風11号	関東		3	126	62	246		
	9月	台風14号	九州	1,178	3,692	2,817	7,159	13,580		
1-3月	豪雪	全国	18	28	4,667	12	101			
平成18年度	6-7月	豪雨	九州	5	1	33	46	525		7,055
	7月	豪雨	全国	291	1,257	307	2,153	7,841		
	9月	台風13号	九州	159	514	11,221	189	1,177		
	12月	竜巻	北海道	7	7	25				
	3月	能登半島地震(M6.9 震度6強)	石川県	686	1,740	26,958				
平成19年度	4月	三重県中部地震(M5.4 震度5強)	三重県			122				8,813
	7月	台風4号	九州近畿	26	26	218	420	2,993		
	7月	新潟県中越沖地震(M6.6 震度6強)	新潟県	1,331	5,709	37,301			1	
	7月	台風5号	九州	2	8	153	146	491		
	9月	台風9号	全国	10	27	647	415	1,195		
	9月	台風11号	北陸、沖縄	19	239	123	401	1,053		
	10月	神奈川県西部地震(M4.9 震度5弱)	神奈川県	0	0	5			0	
2月	降雪	全国	4	16	452	14	124			
平成20年度	6月	岩手・宮城内陸地震(M7.2 震度6強)	岩手・宮城	30	146	2,521			4	3,854
	7月	岩手県沿岸北部地震(M6.8 震度6弱)	東北	1	0	379			1	
	7月	大雨	北陸	6	16	61	536	2,464		
	8月	豪雨	東海、関東	6	7	41	3,106	19,354		
平成21年度	7月	豪雨	中国・九州北部	52	99	231	2,137	9,727		5,250
	8月	台風9号	近畿	183	1,130	93	973	4,629		
	8月	駿河湾地震(M6.5 震度6弱)	静岡	0	6	8,672			3	
	9月	台風18号	東海、関東、東北	9	89	4,567	572	3,065		
	12月	伊豆半島東方沖地震(M5.0 震度5弱)	静岡	0	0	50			0	
平成22年度	2月	チリ中部沿岸震源 津波	宮城、静岡				6	51		2,543
	6-7月	梅雨前線	全国	42	74	208	1,786	5,702		
	10月	大雨	鹿児島	10	479	11	119	767		
	11-3月	大雪	全国	9	12	558		62		
平成23年度	3月	東日本大震災 (M9.0 震度7)	東北	124,684	275,077	747,011	3,352	10,231	297	418,251
	7月	台風6号	近畿	0	1	31	28	122		
	7月	豪雨	新潟、福島	73	998	36	1,221	7,804		
	8月	台風12号	近畿	379	3,159	470	5,500	16,594		
	9月	台風15号	福島	33	1,577	2,129	2,145	5,695		
	11-3月	大雪	東北	13	8	493	3	55		
平成24年度	5月	突風	関東	89	197	978	4	636		8,134
	6月	台風4号	全国	1	1	115	54	231		
	7月	大雨	九州	6	15	58	30	242		
	7月	大雨	九州	363	1,500	313	3,298	9,308		
	8月	大雨	近畿	14	12	30	1,663	7,200		
	9月	大雨	全国	23	95	7	386	1,160		
	9月	台風17号	全国	48	161	1,596	166	780		
	11-3月	大雪	東北	2	4	125	2	23		
	4月	低気圧	全国	0	0	128	66	306		
	4月	淡路島付近地震(M6.3 震度6弱)	近畿	6	66	8,000				
	7月	大雨	東北	28	27	29	694	2,892		
6-8月	梅雨前線	全国	73	222	173	1,845	6,581			
8月	大雨	東北	8	6	23	560	1,294			
8-9月	台風15号、17号、大雨	北日本	8	14	109	288	1,857			
9月	竜巻	全国	2	0	32	304	3,119			
9月	台風19号	関東	13	38	1,478	0	0			
9月	台風24号	全国	49	208	1,394	3,011	7,078			
10月	台風26号	鹿児島	65	175	758					
10月	台風28号	東北、関東	86	65	754	1,524	4,067			
10月	台風27号	静岡	1	0	4	4	16			
12-2月	積雪	北日本	28	40	5,872	3	49			
3月	伊予灘(M6.2 震度5強)	中国			26					
平成26年度	6-7月	梅雨前線	全国	15	4	151	555	1,622		7536
	7月	台風8号	全国	14	3	107	331	1,053		
	7-8月	台風12号/台風11号	全国	14	162	857	1,648	5,163		
	8月	大雨	京都府、近畿	35	129	3,034	2,117	3,406		
	8月	大雨	広島県	179	217	190	1,086	3,097		
	9月	大雨	宮城、東京、兵庫	1	0	0	79	150		
	10月	大雨	宮城、東海	2	4	251	671	1,869		
	10月	大雨	宮城、兵庫、鹿児島	0	6	128	102	734		
	11月	長野県北部地震(M6.7 震度6弱)	長野県	50	91	1,426	0	0		
	12月	大雪	新潟県	0	0	1	0	0		
	12月	暴風雪	北海道東北	0	1	68	16	6		
	11-3月	大雪	山形	1	0	22	3	14		

出典:内閣府HP <http://www.bousai.go.jp/updates/>より作成

#### 4 災害廃棄物の平成26年度速報値算出に向けた検討方針（案）

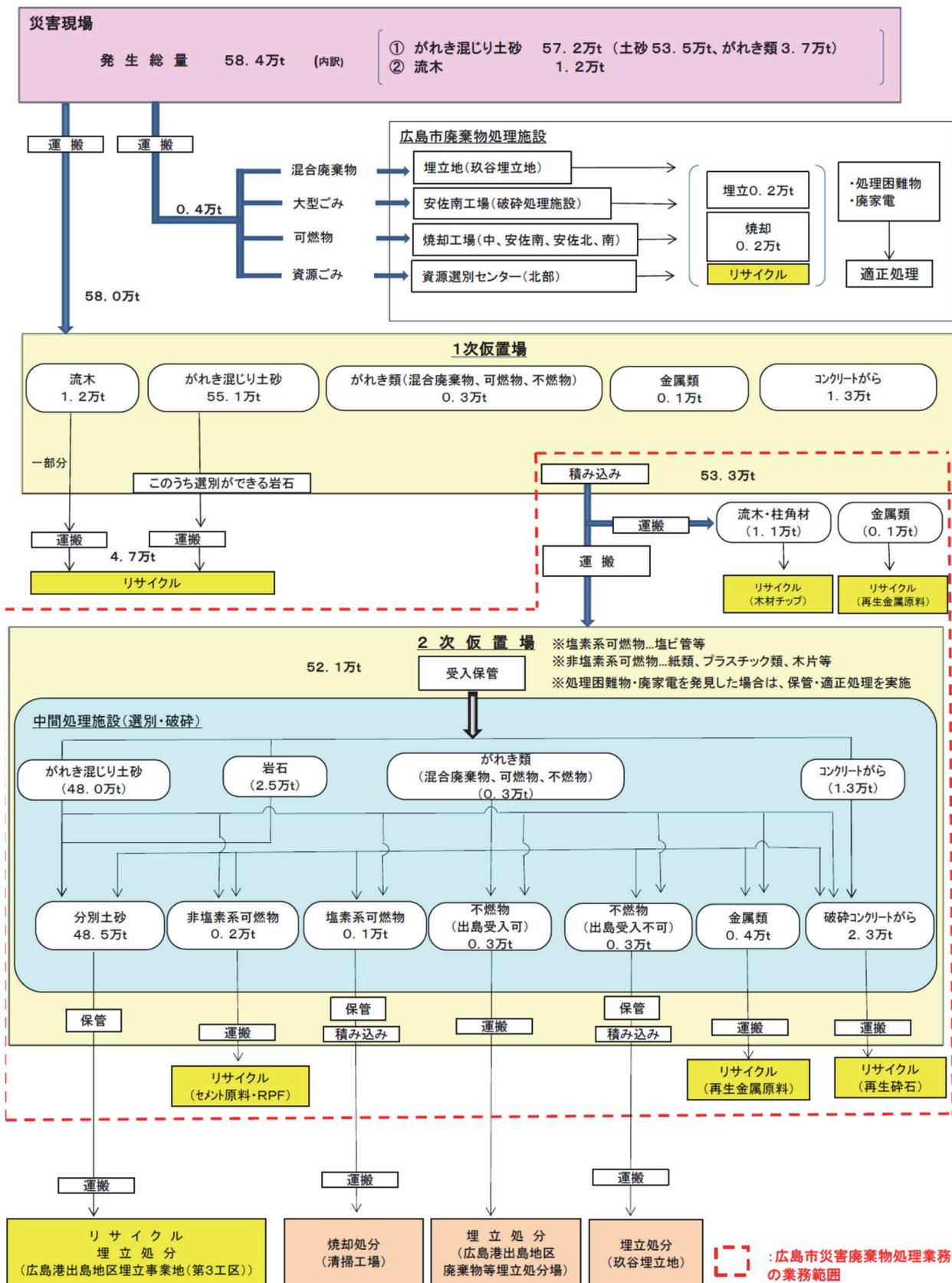
現時点での平成26年度速報値算出に向けた検討方針(案)は下記のとおりである。

- 1) 一廃統計において、災害廃棄物が通常的一般廃棄物と別に取りまとめられた場合、循環利用量調査でも災害廃棄物を通常的一般廃棄物とは別に取りまとめる。
- 2) 災害廃棄物が通常的一般廃棄物と別に取りまとめられ、一廃統計の災害廃棄物の収集区分(30区分)に変更がない場合、発生量、循環利用量、減量化量、最終処分量等の算出については、平成23～25年度実績までの災害廃棄物の循環利用量等の確定値算出方法に基づき実施する。
- 3) 一廃統計の災害廃棄物の収集区分のうち、「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」及び「粗大ごみ」については、算出対象となる災害廃棄物の実態や循環利用量調査における災害廃棄物の取り扱いの経緯等を踏まえて、按分する品目(平成25年度実績では木くず、金属くず、コンクリートがら、その他がれき類、廃プラスチック類、その他可燃物、その他不燃物)やその内訳比率の設定について、見直しを検討する。  
なお、見直しの検討にあたっては、算出結果の提供先である廃棄物分科会側とも調整を行う。

##### 【現時点での平成26年度速報値の算出方法(案)】

- ・「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」及び「粗大ごみ」の直接資源化、直接埋め立て及び各中間処理施設での品目別内訳比率については、災害廃棄物の量が大幅に減少する見込みであること、平成22年度以前の災害廃棄物の循環利用量等の算出が通常的一般廃棄物の内数として行われていたことを踏まえ、通常的一般廃棄物の平成26年度速報値算出に用いた内訳品目と同じ品目に按分し、使用する内訳比率も同じ値を用いる。  
ただし、福島県のように災害廃棄物用焼却炉における災害廃棄物の焼却処理量が計上された場合は、一廃統計における災害廃棄物用焼却炉の内訳品目と焼却処理量を用いて品目に按分して処理する。

5 (参考) 広島市災害廃棄物処理計画 (平成27年9月15日改訂) における処理フロー





## 廃棄物等発生量の平成25年度確定値の算出方法

### 1. 算出方法の概要

廃棄物等発生量の平成25年度確定値を算出する方法は、平成25年度速報値の算出方法と同様とした。用いる主な統計は下記のとおりである。

- ・平成26年度 環境省 一般廃棄物処理事業実態調査(平成25年度実績)  
(以下、「一廃統計(平成25年度実績)」という)
- ・平成27年度 環境省 産業廃棄物の排出及び処理状況等(平成25年度実績)  
(以下、「産廃統計(平成25年度実績)」という)
- ・平成26年度 経済産業省 産業分類別の副産物(産業廃棄物・有価発生物)の発生状況等に関する調査  
(平成25年度実績) (以下、「副産物調査(平成25年度実績)」という)
- ・上記の廃棄物統計以外の関連統計(業界団体公表値等)

ただし、災害廃棄物の平成25年度確定値の算出については、対象年度の内訳比率設定の更新を行った。災害廃棄物の平成25年度確定値の算出方法の更新内容については、以降に記述する。

### 2. 災害廃棄物の平成25年度確定値の算出方法

災害廃棄物の平成25年度確定値を算出する方法は、平成25年度速報値の算出方法と同様とし、「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」を按分する品目別内訳比率について、確定値により更新を行った。(詳細については、参考資料1-1参照)

#### 2.1. 品目別内訳比率の変更箇所について

「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」及び「粗大ごみ」を按分する品目別内訳比率については、一廃統計(平成25年度実績)の処理実績を基に更新を行った。変更箇所については、以下の表のとおりである。

表 1 災害廃棄物の平成25年度確定値において、「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」に用いる品目別内訳比率を変更した箇所

処理施設等	収集区分				
	混合ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ
既設焼却施設	—	—	—	—	○
仮設焼却施設	—	—	—	—	—
その他資源化を行う施設、その他の施設	—	—	—	—	○
セメントへの直接投入		—	—		
粗大ごみ処理施設	○		○	○	○
ごみ堆肥化施設					
ごみ燃料化施設					
メタン化施設					
ごみ燃料化施設	—	○			○
直接資源化		—	—		
直接埋立	—	—	—		—

※平成25年度速報値と同様の設定値とした箇所は「—」、平成25年度確定値で設定値を変更した箇所は「○」、平成25年度確定値において搬入実績がない箇所は斜線とした。

なお、参考までに、一廃統計(平成25年度確定値)における「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」の処理施設等別ごみ搬入量(平成25年度実績)について、東北3県(岩手県、宮城県、福島県)と東北3県以外の都道府県に分けて集計した結果は、以下の表のとおりである。

表 2 (参考) 災害廃棄物の「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」の処理施設等別ごみ搬入量(平成25年度実績)の状況

処理施設等※ 1	都道府県名	収集区分別搬入量(単位:t)					合計	当該処理施設等への搬入量全体に対する割合
		混合ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ		
焼却施設	岩手県、宮城県、福島県	628,493	291,644	1,661	0	152	921,950	98.63%
	上記3県以外の都道府県	782	12,019	52	0	0	12,853	1.37%
粗大ごみ処理施設※2	岩手県、宮城県、福島県	0	0	598	0	67	665	22.76%
	上記3県以外の都道府県	1,115	0	331	0	811	2,257	77.24%
ごみ燃料化施設	岩手県、宮城県、福島県	17,210	360	0	0	0	17,570	99.68%
	上記3県以外の都道府県	0	48	0	0	8	56	0.32%
セメントへの直接投入	岩手県、宮城県、福島県	0	108,592	563,941	0	0	672,533	100%
	上記3県以外の都道府県	0	0	0	0	0	0	0.00%
その他の資源化を行う施設、その他の施設	岩手県、宮城県、福島県	784,009	42	3,893	2,322	234	790,500	99.85%
	上記3県以外の都道府県	607	0	386	18	112	1,173	0.15%
直接資源化	岩手県、宮城県、福島県	0	533	13,838	0	0	14,371	99.99%
	上記3県以外の都道府県	0	0	2	0	0	2	0.01%
直接埋立	岩手県、宮城県、福島県	42,678	17	349,540	0	0	392,235	96.51%
	上記3県以外の都道府県	1,854	225	12,020	0	102	14,201	3.49%
合計	岩手県、宮城県、福島県	1,472,390	401,188	933,471	2,322	453	2,809,824	98.92%
	上記3県以外の都道府県	4,358	12,292	12,841	18	1,033	30,542	1.08%

※1 「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」の搬入実績がなかった「ごみ堆肥化施設」「ごみ飼料化施設」「メタン化施設」「海洋投入」については、上記の表より除外している。

※2 粗大ごみ処理施設については、粗大ごみ処理施設に搬入された災害廃棄物のごみ組成分析結果等のデータがないため、通常時の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の算出で用いる「粗大ごみ処理施設」の品目別内訳比率を設定している。

平成25年度実績については、災害廃棄物のごみ搬入量の全国合計に対する東北3県の割合は98.9%となっており、平成24年度に引き続き東日本大震災によって発生した災害廃棄物と考えられるため、年度更新できない品目別内訳比率については、従来どおりの設定方法及び設定値とした。

ただし、岩手県、宮城県では、震災による災害廃棄物の処理が平成25年度に終了しており、平成26年度以降は、福島県における災害廃棄物の処理及び東日本大震災以外の災害によって発生した災害廃棄物の計上が想定される。このため、災害廃棄物の処理施設等別ごみ搬入量については、引き続き注視し、必要に応じて品目別内訳比率の設定の見直しを行うこととする。

## 2.2. 「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」を按分する品目別内訳比率の設定

表 3に地方公共団体の災害廃棄物に関する公表資料等を用いた「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」及び「粗大ごみ」の品目別内訳比率の設定方法と設定値を示す。



表3 「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」の品目別内訳比率の設定方法と設定値（平成25年度確定値）（平成25年度速報値から修正箇所を赤字、比率変更箇所を黄色網掛け）

処理施設等	品目別内訳比率の設定(平成25年度速報値算出への適用案)					品目別内訳比率の設定(平成25年度確定値算出への適用案)																																																																																																																																																																																	
	収集区分					収集区分																																																																																																																																																																																	
	混合ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	混合ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ																																																																																																																																																																													
焼却施設	既設焼却炉					既設焼却炉																																																																																																																																																																																	
	<p>○設定方法 宮城県「災害廃棄物放射能濃度測定調査業務報告書(平成24年1月)」から、未分別の一次仮置場別の組成分析結果を基データとし、組成調査を行った一次仮置場の市町ごとの災害廃棄物の全処理量で加重平均して比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び仙台市に対して、災害廃棄物の「混合ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないとの回答を得た。</p>	<p>○設定方法 岩手県の「災害廃棄物の選別処理後の分析データ」から設定した比率、仙台市の「がれき処理フロー」から震災により発生した「可燃ごみ」の全処理重量、及び宮城県の「災害廃棄物処理業務の記録(平成26年7月)」の「マテリアルバランス」から宮城県委託処理分(各ブロック・処理区)の震災により発生した「可燃ごみ」の全処理重量を基データとして、岩手県、宮城県及び仙台市の基データで把握された自治体の災害廃棄物の全処理量で加重平均して比率を設定する。</p>	<p>○設定方法 一廃統計(平成25年度実績)の焼却施設の「不燃ごみ」については、前年度のように太平洋セメント大船渡工場で焼却処理されていることは確認できなかったため、災害廃棄物の発生量から求めた「その他の資源化等を行う施設」の「不燃ごみ」の品目別内訳比率を設定する。</p> <p>○本区分に該当する自治体、搬入量 ・岩手県の宮古市(723t)、矢巾町(299t)、山田町(639t) ・京都府の亀岡市(52t)</p>	<p>○設定方法 仙台市の「平成25年度一般廃棄物処理年報(平成25年度実績)」から、「資源ごみ」の選別処理状況を基データとし、選別した品目ごとの収集重量より品目別内訳比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び宮城県に対して、「資源ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないと回答を得た。</p>	<p>○設定方法 通常時の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の「粗大ごみ」の品目別内訳比率とする。</p>	<p>○設定方法 宮城県の「災害廃棄物放射能濃度測定調査業務報告書(平成24年1月)」から、未分別の一次仮置場別の組成分析結果を基データとし、組成調査を行った一次仮置場の市町ごとの災害廃棄物の全処理量で加重平均して比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び仙台市に対して、災害廃棄物の「混合ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないとの回答を得た。</p>	<p>○設定方法 岩手県の「災害廃棄物の選別処理後の分析データ」から設定した比率、仙台市の「がれき処理フロー」から震災により発生した「可燃ごみ」の全処理重量、及び宮城県の「災害廃棄物処理業務の記録(平成26年7月)」の「マテリアルバランス」から宮城県委託処理分(各ブロック・処理区)の震災により発生した「可燃ごみ」の全処理重量を基データとして、岩手県、宮城県及び仙台市の基データで把握された自治体の災害廃棄物の全処理量で加重平均して比率を設定する。</p>	<p>○設定方法 一廃統計(平成25年度実績)の焼却施設の「不燃ごみ」については、前年度のように太平洋セメント大船渡工場で焼却処理されていることは確認できなかったため、災害廃棄物の発生量から求めた「その他の資源化等を行う施設」の「不燃ごみ」の品目別内訳比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び宮城県に対して、「資源ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないと回答を得た。</p>	<p>○設定方法 仙台市の「平成25年度一般廃棄物処理年報(平成25年度実績)」から、「資源ごみ」の選別処理状況を基データとし、選別した品目ごとの収集重量より品目別内訳比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び仙台市に対して、災害廃棄物の「混合ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないとの回答を得た。</p>	<p>○設定方法 通常時の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の「粗大ごみ」の品目別内訳比率とする。</p>																																																																																																																																																																													
	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>34.6%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>7.7%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>13.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>44.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	34.6%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	7.7%	その他可燃	13.7%	その他不燃物	44.0%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>38.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.2%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>3.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>56.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>1.9%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	38.0%	金属くず	0.2%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	3.0%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	56.7%	その他不燃物	1.9%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>5.5%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>87.8%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>5.8%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	5.5%	コンクリートがら	87.8%	その他がれき類	5.8%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	0.0%	その他不燃物	0.8%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>9.4%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>17.4%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>30.9%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>38.2%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>4.2%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	9.4%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	17.4%	プラスチック類	30.9%	その他可燃	38.2%	その他不燃物	4.2%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>29.1%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>14.9%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>31.5%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>24.5%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	29.1%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	14.9%	その他可燃	31.5%	その他不燃物	24.5%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>34.6%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>7.7%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>13.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>44.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	34.6%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	7.7%	その他可燃	13.7%	その他不燃物	44.0%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>38.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.2%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>3.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>56.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>1.9%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	38.0%	金属くず	0.2%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	3.0%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	56.7%	その他不燃物	1.9%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>9.4%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>17.4%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>30.9%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>38.2%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>4.2%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	9.4%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	17.4%	プラスチック類	30.9%	その他可燃	38.2%	その他不燃物	4.2%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>29.2%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>14.8%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>31.5%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>24.5%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	29.2%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	14.8%	その他可燃	31.5%	その他不燃物	24.5%	合計	100.0%												
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	34.6%																																																																																																																																																																																						
金属くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	0.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	7.7%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	13.7%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	44.0%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	38.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	0.2%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	3.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	56.7%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	1.9%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	5.5%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	87.8%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	5.8%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	0.8%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	9.4%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	17.4%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	30.9%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	38.2%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	4.2%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	29.1%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	0.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	14.9%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	31.5%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	24.5%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	34.6%																																																																																																																																																																																						
金属くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	0.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	7.7%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	13.7%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	44.0%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	38.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	0.2%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	3.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	56.7%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	1.9%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	9.4%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	17.4%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	30.9%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	38.2%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	4.2%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	29.2%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	0.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	14.8%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	31.5%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	24.5%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
<p>仮設焼却炉</p> <p>宮城県、仙台市、岩手県、釜石市、福島県の仮設焼却炉の平成25年度実績のごみ組成データを基に、仮設焼却炉の品目別内訳比率を設定し、平成25年度速報値の品目別焼却処理量を算出する。品目別焼却処理量の算出に用いた設定値及びその適用方法については、後述する。</p>					<p>仮設焼却炉</p> <p>宮城県、仙台市、岩手県、釜石市、福島県の仮設焼却炉の平成25年度実績のごみ組成データを基に、仮設焼却炉の品目別内訳比率を設定し、平成25年度確定値の品目別焼却処理量を算出する。品目別焼却処理量の算出に用いた設定値及びその適用方法については、後述する。</p>																																																																																																																																																																																		
その他の資源化等を行う施設 その他の施設	<p>○設定方法 (焼却施設に同じ)</p>					<p>○設定方法 (焼却施設に同じ)</p>																																																																																																																																																																																	
	<p>○設定方法 (焼却施設に同じ)</p>					<p>○設定方法 (焼却施設に同じ)</p>																																																																																																																																																																																	
	<p>○設定方法 (焼却施設に同じ)</p>					<p>○設定方法 (焼却施設に同じ)</p>																																																																																																																																																																																	
<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>34.6%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>7.7%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>13.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>44.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>					品目	内訳比率(%)	木くず	34.6%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	7.7%	その他可燃	13.7%	その他不燃物	44.0%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>38.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.2%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>3.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>56.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>1.9%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>					品目	内訳比率(%)	木くず	38.0%	金属くず	0.2%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	3.0%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	56.7%	その他不燃物	1.9%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>5.5%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>87.8%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>5.8%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>					品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	5.5%	コンクリートがら	87.8%	その他がれき類	5.8%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	0.0%	その他不燃物	0.8%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>9.4%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>17.4%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>30.9%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>38.2%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>4.2%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>					品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	9.4%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	17.4%	プラスチック類	30.9%	その他可燃	38.2%	その他不燃物	4.2%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>29.1%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>14.9%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>31.5%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>24.5%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>					品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	29.1%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	14.9%	その他可燃	31.5%	その他不燃物	24.5%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>34.6%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>7.7%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>13.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>44.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>					品目	内訳比率(%)	木くず	34.6%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	7.7%	その他可燃	13.7%	その他不燃物	44.0%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>38.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.2%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>3.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>56.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>1.9%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>					品目	内訳比率(%)	木くず	38.0%	金属くず	0.2%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	3.0%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	56.7%	その他不燃物	1.9%	合計	100.0%	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>9.4%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>17.4%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>30.9%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>38.2%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>4.2%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>					品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	9.4%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	17.4%	プラスチック類	30.9%	その他可燃	38.2%	その他不燃物	4.2%	合計	100.0%
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	34.6%																																																																																																																																																																																						
金属くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	0.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	7.7%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	13.7%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	44.0%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	38.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	0.2%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	3.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	56.7%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	1.9%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	5.5%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	87.8%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	5.8%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	0.8%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	9.4%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	17.4%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	30.9%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	38.2%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	4.2%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	29.1%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	0.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	14.9%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	31.5%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	24.5%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	34.6%																																																																																																																																																																																						
金属くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	0.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	7.7%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	13.7%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	44.0%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	38.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	0.2%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	3.0%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	56.7%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	1.9%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																																																																																																																						
木くず	0.0%																																																																																																																																																																																						
金属くず	9.4%																																																																																																																																																																																						
コンクリートがら	0.0%																																																																																																																																																																																						
その他がれき類	17.4%																																																																																																																																																																																						
プラスチック類	30.9%																																																																																																																																																																																						
その他可燃	38.2%																																																																																																																																																																																						
その他不燃物	4.2%																																																																																																																																																																																						
合計	100.0%																																																																																																																																																																																						

表3 「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」の品目別内訳比率の設定方法と設定値(続き)(平成25年度確定値)

処理施設等	品目別内訳比率の設定(平成25年度速報値算出への適用案)					品目別内訳比率の設定(平成25年度確定値算出への適用案)																																																																												
	混合ごみ	可燃ごみ		資源ごみ	粗大ごみ	混合ごみ	可燃ごみ		資源ごみ	粗大ごみ																																																																								
		収集区分 不燃ごみ	資源ごみ				収集区分 不燃ごみ	資源ごみ																																																																										
セメントへの直接投入	<p>混合ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>○設定方法 可燃ごみの平成25年度処理実績については、平成24年度と同様、岩手県のみであり、<b>太平洋セメント大船渡工場</b>へのヒアリング結果を基に、岩手県の「可燃ごみ」に関する組成調査結果から設定した品目別内訳比率とする。</p> <p>平成25年度に行った施設調査結果から、太平洋セメント大船渡工場に搬入される「可燃ごみ」は、「50mm以下」であることが分かったため、比率の設定では粒径が「50mm以下」の組成調査結果のみを用いる。</p> <p>(セメント工場への確認結果) セメント工場に搬入される災害廃棄物の「可燃ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータは無いとの回答を得た。</p> <p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>68.4%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>15.6%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.4%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>5.5%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>9.3%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	68.4%	金属くず	0.8%	コンクリートがら	15.6%	その他がれき類	0.4%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	5.5%	その他不燃物	9.3%	合計	100.0%	<p>○設定方法 不燃ごみの平成25年度処理実績については、平成24年度と同様、岩手県のみであり、<b>太平洋セメント大船渡工場</b>へのヒアリング結果を基に、全量を汚泥・スラッジ・建設汚泥土(その他不燃)とする。</p> <p>(セメント工場への確認結果) セメント工場に搬入される災害廃棄物の「不燃ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータは無いとの回答を得た。</p> <p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	0.0%	その他不燃物	100.0%	合計	100.0%	<p>資源ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>混合ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>○設定方法 可燃ごみの平成25年度処理実績については、平成24年度と同様、岩手県のみであり、<b>太平洋セメント大船渡工場</b>へのヒアリング結果を基に、岩手県の「可燃ごみ」に関する組成調査結果から設定した品目別内訳比率とする。</p> <p>平成25年度に行った施設調査結果から、太平洋セメント大船渡工場に搬入される「可燃ごみ」は、「50mm以下」であることが分かったため、比率の設定では粒径が「50mm以下」の組成調査結果のみを用いる。</p> <p>(セメント工場への確認結果) セメント工場に搬入される災害廃棄物の「可燃ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータは無いとの回答を得た。</p> <p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>68.4%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>15.6%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.4%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>5.5%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>9.3%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	68.4%	金属くず	0.8%	コンクリートがら	15.6%	その他がれき類	0.4%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	5.5%	その他不燃物	9.3%	合計	100.0%	<p>○設定方法 不燃ごみの平成25年度処理実績については、平成24年度と同様、岩手県のみであり、<b>太平洋セメント大船渡工場</b>へのヒアリング結果を基に、全量を汚泥・スラッジ・建設汚泥土(その他不燃)とする。</p> <p>(セメント工場への確認結果) セメント工場に搬入される災害廃棄物の「不燃ごみ」の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータは無いとの回答を得た。</p> <p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	0.0%	その他可燃	0.0%	その他不燃物	100.0%	合計	100.0%	<p>資源ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>
品目	内訳比率(%)																																																																																	
木くず	68.4%																																																																																	
金属くず	0.8%																																																																																	
コンクリートがら	15.6%																																																																																	
その他がれき類	0.4%																																																																																	
プラスチック類	0.0%																																																																																	
その他可燃	5.5%																																																																																	
その他不燃物	9.3%																																																																																	
合計	100.0%																																																																																	
品目	内訳比率(%)																																																																																	
木くず	0.0%																																																																																	
金属くず	0.0%																																																																																	
コンクリートがら	0.0%																																																																																	
その他がれき類	0.0%																																																																																	
プラスチック類	0.0%																																																																																	
その他可燃	0.0%																																																																																	
その他不燃物	100.0%																																																																																	
合計	100.0%																																																																																	
品目	内訳比率(%)																																																																																	
木くず	68.4%																																																																																	
金属くず	0.8%																																																																																	
コンクリートがら	15.6%																																																																																	
その他がれき類	0.4%																																																																																	
プラスチック類	0.0%																																																																																	
その他可燃	5.5%																																																																																	
その他不燃物	9.3%																																																																																	
合計	100.0%																																																																																	
品目	内訳比率(%)																																																																																	
木くず	0.0%																																																																																	
金属くず	0.0%																																																																																	
コンクリートがら	0.0%																																																																																	
その他がれき類	0.0%																																																																																	
プラスチック類	0.0%																																																																																	
その他可燃	0.0%																																																																																	
その他不燃物	100.0%																																																																																	
合計	100.0%																																																																																	
粗大ごみ処理施設	<p>○設定方法 <b>通常時</b>の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の<b>平成25年度速報値</b>の算出で用いた「粗大ごみ処理施設」の品目別内訳比率とする。</p> <p>○設定値 ・実績年度の更新</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>20.6%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>10.3%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>15.1%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>29.6%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>24.4%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	20.6%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	10.3%	プラスチック類	15.1%	その他可燃	29.6%	その他不燃物	24.4%	合計	100.0%	<p>○設定方法 (混合ごみに同じ)</p> <p>○設定値 (混合ごみに同じ)</p>	<p>○設定方法 (混合ごみに同じ)</p> <p>○設定値 (混合ごみに同じ)</p>	<p>○設定方法 (混合ごみに同じ)</p> <p>○設定値 (混合ごみに同じ)</p>	<p>○設定方法 <b>通常時</b>の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の<b>平成25年度確定値</b>の算出で用いた「粗大ごみ処理施設」の品目別内訳比率とする。</p> <p>○設定値 ・実績年度の更新</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>24.1%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>11.7%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>15.3%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>29.7%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>19.2%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	24.1%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	11.7%	プラスチック類	15.3%	その他可燃	29.7%	その他不燃物	19.2%	合計	100.0%	<p>○設定方法 (混合ごみに同じ)</p> <p>○設定値 (混合ごみに同じ)</p>	<p>○設定方法 (混合ごみに同じ)</p> <p>○設定値 (混合ごみに同じ)</p>	<p>○設定方法 (混合ごみに同じ)</p> <p>○設定値 (混合ごみに同じ)</p>																																						
品目	内訳比率(%)																																																																																	
木くず	0.0%																																																																																	
金属くず	20.6%																																																																																	
コンクリートがら	0.0%																																																																																	
その他がれき類	10.3%																																																																																	
プラスチック類	15.1%																																																																																	
その他可燃	29.6%																																																																																	
その他不燃物	24.4%																																																																																	
合計	100.0%																																																																																	
品目	内訳比率(%)																																																																																	
木くず	0.0%																																																																																	
金属くず	24.1%																																																																																	
コンクリートがら	0.0%																																																																																	
その他がれき類	11.7%																																																																																	
プラスチック類	15.3%																																																																																	
その他可燃	29.7%																																																																																	
その他不燃物	19.2%																																																																																	
合計	100.0%																																																																																	
ごみ堆肥化施設	ごみ堆肥化施設での混合ごみ、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。					ごみ堆肥化施設での混合ごみ、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。																																																																												
ごみ飼料化施設	ごみ飼料化施設での混合ごみ、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。					ごみ飼料化施設での混合ごみ、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。																																																																												
メタン化施設	メタン化施設での混合ごみ、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。					メタン化施設での混合ごみ、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。																																																																												

表3 「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」の品目別内訳比率の設定方法と設定値(続き)(平成25年度確定値)

処理施設等	品目別内訳比率の設定(平成25年度速報値算出への適用案)					品目別内訳比率の設定(平成25年度確定値算出への適用案)																																																																																										
	混合ごみ		可燃ごみ		不燃ごみ	資源ごみ		粗大ごみ	混合ごみ		可燃ごみ		不燃ごみ	資源ごみ		粗大ごみ																																																																																
	収集区分		収集区分		収集区分	収集区分		収集区分	収集区分		収集区分		収集区分	収集区分		収集区分																																																																																
ごみ燃料化施設	<p>○設定方法 ごみ燃料化施設での平成25年度処理実績については、平成24年度と同様に、「廃プラスチック類」のごみ燃料化処理実績(福島県いわき市)のみであり、いわき市の処理実績と一致することが確認できたことから、全量「プラスチック類」とする。</p>	<p>○設定方法 一廃統計(平成25年度実績)のごみ燃料化施設の可燃ごみについては、東北3県以外の処理実績を一部含んでおり、前年度と同様に全量を廃プラスチック類とは見なせないため、通常時の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の平成25年度速報値の算出で用いる「ごみ燃料化施設」の品目別内訳比率とする。</p> <p>○本区分に該当する自治体、搬入量 ・福島県の須賀川市の可燃ごみ(45t)、天栄村の可燃ごみ(315t) ・三重県の伊賀市の可燃ごみ(48t)</p>	<p>不燃ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>資源ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>○設定方法(可燃ごみに同じ) 一廃統計(平成25年度実績)のごみ燃料化施設の粗大ごみについては、東北3県以外の処理実績であり、前年度と同様に全量を廃プラスチック類とは見なせないため、通常時の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の平成25年度速報値の算出で用いる「ごみ燃料化施設」の品目別内訳比率とする。</p> <p>○本区分に該当する自治体、搬入量 ・東京都の大島町の粗大ごみ(8t)</p>	<p>○設定方法 ごみ燃料化施設での平成25年度処理実績については、平成24年度と同様に、「廃プラスチック類」のごみ燃料化処理実績(福島県いわき市)のみであり、いわき市の処理実績と一致することが確認できたことから、全量「プラスチック類」とする。</p>	<p>○設定方法 一廃統計(平成25年度実績)のごみ燃料化施設の可燃ごみについては、東北3県以外の処理実績を一部含んでおり、前年度と同様に全量を廃プラスチック類とは見なせないため、通常時の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の平成25年度確定値の算出で用いる「ごみ燃料化施設」の品目別内訳比率とする。</p> <p>○本区分に該当する自治体、搬入量 ・福島県の須賀川市の可燃ごみ(45t)、天栄村の可燃ごみ(315t) ・三重県の伊賀市の可燃ごみ(48t)</p>	<p>不燃ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>資源ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>○設定方法(可燃ごみに同じ) 一廃統計(平成25年度実績)のごみ燃料化施設の粗大ごみについては、東北3県以外の処理実績であり、前年度と同様に全量を廃プラスチック類とは見なせないため、通常時の一般廃棄物(災害廃棄物を含まない)の循環利用量等の平成25年度確定値の算出で用いる「ごみ燃料化施設」の品目別内訳比率とする。</p> <p>○本区分に該当する自治体、搬入量 ・東京都の大島町の粗大ごみ(8t)</p>																																																																																						
	<p>○設定値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	100.0%	その他可燃	0.0%	その他不燃物	0.0%	合計	100.0%	<p>○設定値 ・設定方法の変更</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>3.9%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>19.1%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>77.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	3.9%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	19.1%	その他可燃	77.0%	その他不燃物	0.0%	合計	100.0%			<p>○設定値 ・設定方法の変更</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>3.9%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>19.1%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>77.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	3.9%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	19.1%	その他可燃	77.0%	その他不燃物	0.0%	合計	100.0%	<p>○設定値 ・設定方法の変更</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	100.0%	その他可燃	0.0%	その他不燃物	0.0%	合計	100.0%	<p>○設定値 ・設定方法の変更</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>4.1%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>19.9%</td></tr> <tr><td>その他可燃</td><td>76.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	4.1%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	19.9%	その他可燃	76.0%	その他不燃物	0.0%	合計
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	0.0%																																																																																															
金属くず	0.0%																																																																																															
コンクリートがら	0.0%																																																																																															
その他がれき類	0.0%																																																																																															
プラスチック類	100.0%																																																																																															
その他可燃	0.0%																																																																																															
その他不燃物	0.0%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	0.0%																																																																																															
金属くず	3.9%																																																																																															
コンクリートがら	0.0%																																																																																															
その他がれき類	0.0%																																																																																															
プラスチック類	19.1%																																																																																															
その他可燃	77.0%																																																																																															
その他不燃物	0.0%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	0.0%																																																																																															
金属くず	3.9%																																																																																															
コンクリートがら	0.0%																																																																																															
その他がれき類	0.0%																																																																																															
プラスチック類	19.1%																																																																																															
その他可燃	77.0%																																																																																															
その他不燃物	0.0%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	0.0%																																																																																															
金属くず	0.0%																																																																																															
コンクリートがら	0.0%																																																																																															
その他がれき類	0.0%																																																																																															
プラスチック類	100.0%																																																																																															
その他可燃	0.0%																																																																																															
その他不燃物	0.0%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	0.0%																																																																																															
金属くず	4.1%																																																																																															
コンクリートがら	0.0%																																																																																															
その他がれき類	0.0%																																																																																															
プラスチック類	19.9%																																																																																															
その他可燃	76.0%																																																																																															
その他不燃物	0.0%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
直接資源化	<p>混合ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>○設定方法 宮城県より入手した最終版の「災害廃棄物の処理フロー」から、宮城県委託処理分(各ブロック・処理区)の破碎・選別後に直接再生利用される災害廃棄物の重量を基データとして、品目別内訳比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び仙台市に対して、「直接資源化」される災害廃棄物の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないと回答を得た。</p>	<p>○設定方法(左記に同じ)</p>	<p>資源ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>混合ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>○設定方法 宮城県より入手した最終版の「災害廃棄物の処理フロー」から、宮城県委託処理分(各ブロック・処理区)の破碎・選別後に直接再生利用される災害廃棄物の重量を基データとして、品目別内訳比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び仙台市に対して、「直接資源化」される災害廃棄物の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないと回答を得た。</p>	<p>○設定方法(左記に同じ)</p>	<p>資源ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>粗大ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>																																																																																						
		<p>○設定値 ・発生量(推計)→処理量(実績)に更新</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>2.7%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>2.9%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>51.9%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>2.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.2%</td></tr> <tr><td>その他可燃物</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>40.3%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	2.7%	金属くず	2.9%	コンクリートがら	51.9%	その他がれき類	2.0%	プラスチック類	0.2%	その他可燃物	0.0%	その他不燃物	40.3%	合計	100.0%	<p>○設定値(左記に同じ)</p>			<p>○設定値 ・発生量(推計)→処理量(実績)に更新</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>2.7%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>2.9%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>51.9%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>2.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.2%</td></tr> <tr><td>その他可燃物</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>40.3%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	2.7%	金属くず	2.9%	コンクリートがら	51.9%	その他がれき類	2.0%	プラスチック類	0.2%	その他可燃物	0.0%	その他不燃物	40.3%	合計	100.0%	<p>○設定値(左記に同じ)</p>			<p>○設定値 ・発生量(推計)→処理量(実績)に更新</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>2.7%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>2.9%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>51.9%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>2.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.2%</td></tr> <tr><td>その他可燃物</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>40.3%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	2.7%	金属くず	2.9%	コンクリートがら	51.9%	その他がれき類	2.0%	プラスチック類	0.2%	その他可燃物	0.0%	その他不燃物	40.3%	合計	100.0%																																
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	2.7%																																																																																															
金属くず	2.9%																																																																																															
コンクリートがら	51.9%																																																																																															
その他がれき類	2.0%																																																																																															
プラスチック類	0.2%																																																																																															
その他可燃物	0.0%																																																																																															
その他不燃物	40.3%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	2.7%																																																																																															
金属くず	2.9%																																																																																															
コンクリートがら	51.9%																																																																																															
その他がれき類	2.0%																																																																																															
プラスチック類	0.2%																																																																																															
その他可燃物	0.0%																																																																																															
その他不燃物	40.3%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	2.7%																																																																																															
金属くず	2.9%																																																																																															
コンクリートがら	51.9%																																																																																															
その他がれき類	2.0%																																																																																															
プラスチック類	0.2%																																																																																															
その他可燃物	0.0%																																																																																															
その他不燃物	40.3%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
直接埋立	<p>○設定方法 宮城県より入手した最終版の「災害廃棄物の処理フロー」から、宮城県委託処理分(各ブロック・処理区)の破碎・選別後に直接埋立処分される災害廃棄物の重量を基データとして、品目別内訳比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び仙台市に対して、「直接埋立」される災害廃棄物の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないと回答を得た。</p>	<p>○設定方法(混合ごみに同じ)</p>	<p>○設定方法(混合ごみに同じ)</p>	<p>資源ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>○設定方法(混合ごみに同じ)</p>	<p>○設定方法 宮城県より入手した最終版の「災害廃棄物の処理フロー」から、宮城県委託処理分(各ブロック・処理区)の破碎・選別後に直接埋立処分される災害廃棄物の重量を基データとして、品目別内訳比率を設定する。</p> <p>(自治体への確認結果) 岩手県及び仙台市に対して、「直接埋立」される災害廃棄物の品目別内訳比率が把握可能な組成分析結果等のデータについて確認を行ったが、そのようなデータはないと回答を得た。</p>	<p>○設定方法(混合ごみに同じ)</p>	<p>資源ごみの平成25年度処理実績は計上されていないため、比率は設定しない。</p>	<p>○設定方法(混合ごみに同じ)</p>																																																																																							
	<p>○設定値 ・発生量(推計)→処理量(実績)に更新</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃物</td><td>16.9%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>83.1%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	0.0%	その他可燃物	16.9%	その他不燃物	83.1%	合計	100.0%	<p>○設定値(混合ごみに同じ)</p>	<p>○設定値(混合ごみに同じ)</p>			<p>○設定値 ・発生量(推計)→処理量(実績)に更新</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>内訳比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>木くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>金属くず</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>コンクリートがら</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他がれき類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>プラスチック類</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>その他可燃物</td><td>16.9%</td></tr> <tr><td>その他不燃物</td><td>83.1%</td></tr> <tr><td>合計</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	品目	内訳比率(%)	木くず	0.0%	金属くず	0.0%	コンクリートがら	0.0%	その他がれき類	0.0%	プラスチック類	0.0%	その他可燃物	16.9%	その他不燃物	83.1%	合計	100.0%	<p>○設定値(混合ごみに同じ)</p>			<p>○設定値(混合ごみに同じ)</p>																																																		
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	0.0%																																																																																															
金属くず	0.0%																																																																																															
コンクリートがら	0.0%																																																																																															
その他がれき類	0.0%																																																																																															
プラスチック類	0.0%																																																																																															
その他可燃物	16.9%																																																																																															
その他不燃物	83.1%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															
品目	内訳比率(%)																																																																																															
木くず	0.0%																																																																																															
金属くず	0.0%																																																																																															
コンクリートがら	0.0%																																																																																															
その他がれき類	0.0%																																																																																															
プラスチック類	0.0%																																																																																															
その他可燃物	16.9%																																																																																															
その他不燃物	83.1%																																																																																															
合計	100.0%																																																																																															



## 廃棄物等発生量の平成 25 年度確定値の算出結果

### 1 廃棄物等発生量の平成 25 年度確定値

平成25年度における廃棄物等（災害廃棄物を含む）の発生量の合計は59,827万トンであった。その内訳として、一般廃棄物のごみの発生量は4,497万トン（全体の約8%）、災害廃棄物の発生量は1,411万トン（全体の約2%）、一般廃棄物のし尿（し尿・浄化槽汚泥）の発生量は2,067万トン（全体の約4%）、産業廃棄物の発生量は38,470万トン（全体の約64%）、廃棄物統計外の廃棄物等の「等」の発生量は13,381万トン（全体の約22%）であった。

廃棄物等の発生																																																																																																																																																																
59,827万t/年																																																																																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>一般廃棄物</th> <th>産業廃棄物</th> <th>「等」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計</td> <td>計</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>7,976</td> <td>38,470</td> <td>13,381</td> </tr> </tbody> </table>		一般廃棄物	産業廃棄物	「等」	計	計	計	7,976	38,470	13,381																																																																																																																																																						
一般廃棄物	産業廃棄物	「等」																																																																																																																																																														
計	計	計																																																																																																																																																														
7,976	38,470	13,381																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>一般廃棄物</th> <th>産業廃棄物</th> <th>「等」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計</td> <td>計</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>7,976</td> <td>38,470</td> <td>13,381</td> </tr> <tr> <td>ごみ小計</td> <td>燃え殻</td> <td>ガラスびん</td> </tr> <tr> <td>4,497</td> <td>183</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>紙</td> <td>汚泥</td> <td>アルミ缶</td> </tr> <tr> <td>1,717</td> <td>16,417</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>金属</td> <td>廃油</td> <td>スチール缶</td> </tr> <tr> <td>187</td> <td>291</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>ガラス</td> <td>廃酸</td> <td>飲料用紙容器</td> </tr> <tr> <td>136</td> <td>278</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td>廃アルカリ</td> <td>古紙</td> </tr> <tr> <td>54</td> <td>224</td> <td>1,022</td> </tr> <tr> <td>プラスチック</td> <td>廃プラスチック類</td> <td>自動車</td> </tr> <tr> <td>428</td> <td>612</td> <td>284</td> </tr> <tr> <td>厨芥</td> <td>紙くず</td> <td>稲わら</td> </tr> <tr> <td>1,417</td> <td>90</td> <td>865</td> </tr> <tr> <td>繊維</td> <td>木くず</td> <td>麦わら</td> </tr> <tr> <td>139</td> <td>699</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>木竹草類等</td> <td>繊維くず</td> <td>もみがら</td> </tr> <tr> <td>317</td> <td>9</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>陶磁器類等</td> <td>動植物性残さ</td> <td>(副産物)燃え殻</td> </tr> <tr> <td>103</td> <td>270</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>災害廃棄物</td> <td>ゴムくず</td> <td>(副産物)廃油</td> </tr> <tr> <td>1,411</td> <td>3</td> <td>245</td> </tr> <tr> <td>し尿</td> <td>金属くず</td> <td>(副産物)廃アルカリ</td> </tr> <tr> <td>2,067</td> <td>782</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガラスくず陶磁器くず</td> <td>(副産物)廃プラスチック類</td> </tr> <tr> <td></td> <td>647</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋳さい</td> <td>(副産物)紙くず</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,676</td> <td>640</td> </tr> <tr> <td></td> <td>がれき類</td> <td>(副産物)木くず</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6,323</td> <td>176</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ばいじん</td> <td>(副産物)繊維くず</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,691</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>動物のふん尿</td> <td>(副産物)動植物性残さ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8,263</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td></td> <td>動物の死体</td> <td>(副産物)ゴムくず</td> </tr> <tr> <td></td> <td>13</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(副産物)金属くず</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>796</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(副産物)ガラスくず陶磁器くず</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>771</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(副産物)鋳さい</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4,871</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(副産物)動物のふん尿</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(副産物)動物の死体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(副産物)ばいじん</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>123</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>産業機械等に由来する金属スクラップ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2,712</td> </tr> </tbody> </table>		一般廃棄物	産業廃棄物	「等」	計	計	計	7,976	38,470	13,381	ごみ小計	燃え殻	ガラスびん	4,497	183	125	紙	汚泥	アルミ缶	1,717	16,417	5	金属	廃油	スチール缶	187	291	40	ガラス	廃酸	飲料用紙容器	136	278	4	ペットボトル	廃アルカリ	古紙	54	224	1,022	プラスチック	廃プラスチック類	自動車	428	612	284	厨芥	紙くず	稲わら	1,417	90	865	繊維	木くず	麦わら	139	699	106	木竹草類等	繊維くず	もみがら	317	9	189	陶磁器類等	動植物性残さ	(副産物)燃え殻	103	270	36	災害廃棄物	ゴムくず	(副産物)廃油	1,411	3	245	し尿	金属くず	(副産物)廃アルカリ	2,067	782	65		ガラスくず陶磁器くず	(副産物)廃プラスチック類		647	150		鋳さい	(副産物)紙くず		1,676	640		がれき類	(副産物)木くず		6,323	176		ばいじん	(副産物)繊維くず		1,691	0.8		動物のふん尿	(副産物)動植物性残さ		8,263	150		動物の死体	(副産物)ゴムくず		13	3			(副産物)金属くず			796			(副産物)ガラスくず陶磁器くず			771			(副産物)鋳さい			4,871			(副産物)動物のふん尿			2			(副産物)動物の死体			0.4			(副産物)ばいじん			123			産業機械等に由来する金属スクラップ			2,712
一般廃棄物	産業廃棄物	「等」																																																																																																																																																														
計	計	計																																																																																																																																																														
7,976	38,470	13,381																																																																																																																																																														
ごみ小計	燃え殻	ガラスびん																																																																																																																																																														
4,497	183	125																																																																																																																																																														
紙	汚泥	アルミ缶																																																																																																																																																														
1,717	16,417	5																																																																																																																																																														
金属	廃油	スチール缶																																																																																																																																																														
187	291	40																																																																																																																																																														
ガラス	廃酸	飲料用紙容器																																																																																																																																																														
136	278	4																																																																																																																																																														
ペットボトル	廃アルカリ	古紙																																																																																																																																																														
54	224	1,022																																																																																																																																																														
プラスチック	廃プラスチック類	自動車																																																																																																																																																														
428	612	284																																																																																																																																																														
厨芥	紙くず	稲わら																																																																																																																																																														
1,417	90	865																																																																																																																																																														
繊維	木くず	麦わら																																																																																																																																																														
139	699	106																																																																																																																																																														
木竹草類等	繊維くず	もみがら																																																																																																																																																														
317	9	189																																																																																																																																																														
陶磁器類等	動植物性残さ	(副産物)燃え殻																																																																																																																																																														
103	270	36																																																																																																																																																														
災害廃棄物	ゴムくず	(副産物)廃油																																																																																																																																																														
1,411	3	245																																																																																																																																																														
し尿	金属くず	(副産物)廃アルカリ																																																																																																																																																														
2,067	782	65																																																																																																																																																														
	ガラスくず陶磁器くず	(副産物)廃プラスチック類																																																																																																																																																														
	647	150																																																																																																																																																														
	鋳さい	(副産物)紙くず																																																																																																																																																														
	1,676	640																																																																																																																																																														
	がれき類	(副産物)木くず																																																																																																																																																														
	6,323	176																																																																																																																																																														
	ばいじん	(副産物)繊維くず																																																																																																																																																														
	1,691	0.8																																																																																																																																																														
	動物のふん尿	(副産物)動植物性残さ																																																																																																																																																														
	8,263	150																																																																																																																																																														
	動物の死体	(副産物)ゴムくず																																																																																																																																																														
	13	3																																																																																																																																																														
		(副産物)金属くず																																																																																																																																																														
		796																																																																																																																																																														
		(副産物)ガラスくず陶磁器くず																																																																																																																																																														
		771																																																																																																																																																														
		(副産物)鋳さい																																																																																																																																																														
		4,871																																																																																																																																																														
		(副産物)動物のふん尿																																																																																																																																																														
		2																																																																																																																																																														
		(副産物)動物の死体																																																																																																																																																														
		0.4																																																																																																																																																														
		(副産物)ばいじん																																																																																																																																																														
		123																																																																																																																																																														
		産業機械等に由来する金属スクラップ																																																																																																																																																														
		2,712																																																																																																																																																														

図 1 一般廃棄物及び産業廃棄物と「等」の発生(平成 25 年度確定値)

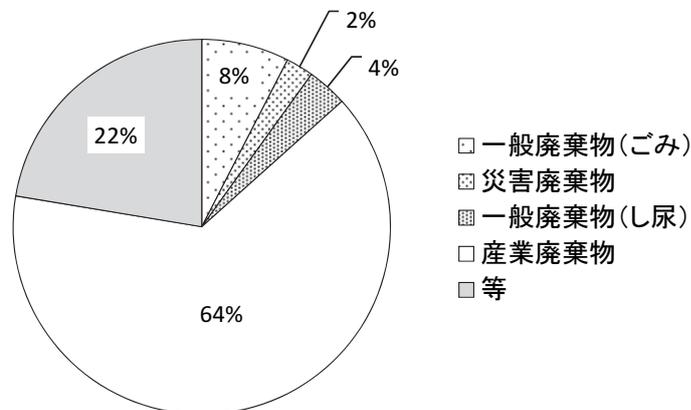


図 2 廃棄物等の発生状況(平成 25 年度確定値)

## 2 廃棄物等の「等」の発生量の平成 25 年度確定値

廃棄物等発生量のうち廃棄物等の「等」の平成25年度確定値は表 1のとおりである。

表 1 廃棄物等の「等」の発生量の平成 25 年度確定値

(単位:千t/年)

	算出 方法 分類	H25確定値		
		廃棄物等の量 A	副産物調査にあつて は製造業・電気業・ ガス業からの産業廃 棄物量、古紙及び産 業機械類等に由来す る鉄スクラップにあ つては廃棄物及び 他の項目との重複量 B	「等」の量 C=A-B
副産物 調査 H25年度 確定値	燃えがら	2,114	1,755	359
	汚泥(スラッジ)	16,014	58,722	0
	廃油	4,726	2,281	2,445
	廃酸	1,890	2,717	0
	廃アルカリ	2,777	2,131	646
	廃プラスチック類	4,652	3,148	1,504
	紙くず	7,026	622	6,404
	木くず	3,021	1,264	1,757
	繊維くず	27	19	8
	動植物性残さ	4,152	2,649	1,504
	ゴムくず	49	19	29
	金属くず	14,187	6,228	7,960
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	11,595	3,883	7,712
	鋳さい	65,190	16,481	48,709
	がれき類	173	1,477	0
	動物のふん尿	21	0	21
	動物の死体	4	0	4
ばいじん	18,109	16,882	1,227	
古紙	②	22,111	11,890	10,222
産業機械類等に由来する金属スクラップ	②	47,088	19,966	27,122
稲わら	③	-	-	8,646
麦わら		-	-	1,059
もみがら		-	-	1,889
ガラスびん	④	-	-	1,250
アルミ缶		-	-	52
スチール缶		-	-	397
飲料用紙容器		-	-	42
自動車		-	-	2,845
合計				133,812

(算出方法分類)

- ① 副産物調査の廃棄物等のうちC=A-Bで「等」を算出。ただし、A<Bの場合はC=0とみなす。
- ② 副産物調査以外の廃棄物等のうちC=A-Bで「等」を算出。ただし、A<Bの場合はC=0とみなす。
- ③ 国内で発生した全量(統計値の全量)を廃棄物等の「等」とみなす。
- ④ 統計値のうちの一部の数値を廃棄物等の「等」とみなす。

※ 副産物調査、古紙及び産業機械等に由来する金属スクラップのA及びそれ以外の品目のCの値は次の統計資料による。  
 ・副産物調査の各品目:経済産業省「産業分類別の副産物(産業廃棄物・有価発生物)発生状況等に関する調査(H25年度確定値)」  
 ・自動車:経済産業省・環境省「使用済自動車、解体自動車及び特定再資源化物品に関する引取・引渡状況の公表について」  
 ・稲わら、麦わら、もみがら:農林水産省生産局生産流通振興課資料  
 ・その他:関連業界団体公表の統計資料

### 3 廃棄物等発生量の過去5年分の確定値の推移

平成21年度から平成25年度までの5ヶ年分の廃棄物等発生量の推移を表2に示した。平成25年度における廃棄物等の発生量の合計（災害廃棄物を含む）は平成24年度に比べ31,987千トン増加した。発生量の増加量が最も大きかったのは、「等」の鉱さいで平成24年度に比べ13,597千トン増加した。一方、発生量の減少量が最も大きかったのは産業廃棄物の動物のふん尿で平成24年度に比べ2,808千トン減少した。

表2 廃棄物等発生量の過去5年分の確定値の推移

品目	単位:千t/年					前々年との差 (H25-H23)	対前々年比 (H25/H23)	前年との差 (H25-H24)	対前年比 (H25/H24)
	H21	H22	H23	H24	H25 確定値				
合計									
(災害廃棄物を含む)	559,149	567,794	562,305	566,280	598,266	35,961	106.40	31,987	105.65
(災害廃棄物を除く)	—	—	558,008	554,192	584,153	26,144	104.69	29,960	105.41
一般廃棄物									
(災害廃棄物を含む)	69,066	67,482	71,042	78,116	79,758	8,716	112.27	1,642	102.10
(災害廃棄物を除く)	69,066	67,482	66,745	66,028	65,644	-1,101	98.35	-384	99.42
ごみ小計	46,457	45,548	45,572	45,283	44,974	-598	98.69	-309	99.32
紙	16,737	16,995	17,315	17,653	17,171	-144	99.17	-482	97.27
金属	1,549	1,620	1,720	1,722	1,866	147	108.54	144	108.38
ガラス	1,502	1,391	1,343	1,314	1,357	14	101.04	43	103.29
ペットボトル	425	496	523	518	540	17	103.27	22	104.18
プラスチック	4,073	3,719	3,861	4,206	4,285	424	110.98	79	101.87
厨芥	14,994	14,237	14,539	14,466	14,168	-371	97.45	-299	97.93
繊維	2,078	1,830	1,580	1,385	1,385	-195	87.65	-0	99.99
木竹草類等	3,959	3,707	3,327	2,764	3,170	-157	95.28	406	114.69
陶磁器類等	1,139	1,553	1,366	1,255	1,033	-333	75.65	-222	82.33
災害廃棄物	—	—	4,297	12,087	14,114	—	—	2,026	116.77
し尿	22,609	21,934	21,173	20,745	20,670	-503	97.62	-75	99.64
産業廃棄物	389,746	385,988	381,206	379,137	384,696	3,490	100.92	5,560	101.47
燃え殻	1,821	1,835	1,836	1,869	1,833	-3	99.84	-36	98.07
汚泥	173,629	169,885	166,132	164,638	164,169	-1,963	98.82	-469	99.71
廃油	3,048	3,251	3,118	3,212	2,912	-206	93.38	-301	90.64
廃酸	2,542	2,483	2,752	2,595	2,778	26	100.96	183	107.06
廃アルカリ	1,867	2,563	1,889	1,778	2,243	354	118.73	465	126.14
廃プラスチック類	5,665	6,185	5,710	5,691	6,120	410	107.18	429	107.54
紙くず	1,265	1,153	1,118	1,020	896	-222	80.11	-125	87.77
木くず	6,294	6,121	6,233	6,229	6,991	759	112.17	762	112.24
繊維くず	69	79	79	68	89	10	112.51	21	130.77
動植物性残さ	3,001	3,027	2,838	2,642	2,700	-138	95.14	58	102.20
ゴムくず	27	32	32	34	26	-6	80.55	-8	75.58
金属くず	7,830	7,246	7,242	7,267	7,815	573	107.92	548	107.55
ガラスくず陶磁器くず	5,411	6,031	6,361	6,083	6,468	107	101.68	385	106.34
鉱さい	14,109	16,006	15,493	16,398	16,761	1,268	108.19	363	102.21
がれき類	58,921	58,264	59,839	58,887	63,233	3,394	105.67	4,345	107.38
ばいじん	15,923	16,823	15,903	15,138	16,911	1,008	106.34	1,773	111.71
動物のふん尿	88,162	84,847	84,459	85,434	82,626	-1,833	97.83	-2,808	96.71
動物の死体	161	156	172	153	125	-47	72.66	-28	81.99
「等」	100,338	114,323	110,057	109,027	133,812	23,755	121.58	24,785	122.73
ガラスびん	1,556	1,472	1,347	1,291	1,250	-97	92.81	-41	96.83
アルミ缶	35	36	39	35	52	13	133.33	17	148.57
スチール缶	420	420	424	432	397	-27	93.63	-35	91.90
飲料用紙容器	44	43	42	42	42	-1	98.58	-1	98.58
古紙	10,731	11,090	10,994	10,886	10,222	-772	92.97	-664	93.90
自動車	3,229	3,022	2,411	2,851	2,845	433	117.96	-7	99.77
稲わら	8,782	8,803	8,522	8,549	8,646	124	101.46	97	101.14
麦わら	1,041	1,038	1,062	1,053	1,059	-3	99.67	5	100.51
もみがら	1,918	1,923	1,861	1,867	1,889	27	101.46	21	101.14
(副産物)燃え殻	—	—	—	—	359	359	—	359	—
(副産物)廃油	255	273	267	237	2,445	2,178	914.60	2,208	1,029.92
(副産物)廃酸	101	9	—	—	—	0	—	0	—
(副産物)廃アルカリ	—	—	—	—	646	646	—	646	—
(副産物)廃プラスチック類	150	723	372	872	1,504	1,133	404.83	633	172.57
(副産物)紙くず	5,258	5,118	4,919	5,662	6,404	1,485	130.19	742	113.10
(副産物)木くず	777	921	1,495	1,511	1,757	262	117.52	245	116.24
(副産物)繊維くず	43	7	3	3	8	8	4	4	220.80
(副産物)動植物性残さ	—	2,017	1,363	1,383	1,504	141	110.36	120	108.70
(副産物)ゴムくず	—	—	—	—	29	29	—	29	—
(副産物)金属くず	3,955	5,934	5,120	8,740	7,960	2,840	155.46	-780	91.08
(副産物)ガラスくず陶磁器くず	2,810	323	659	2,888	7,712	7,053	1,170.62	4,824	267.02
(副産物)鉱さい	32,179	37,731	36,045	35,112	48,709	12,664	135.13	13,597	138.73
(副産物)動物のふん尿	3	4	4	137	21	17	520.77	-116	15.20
(副産物)動物の死体	1	1	1	1	4	3	364.62	3	364.62
(副産物)ばいじん	1,060	1,250	1,962	2,007	1,227	-735	62.55	-780	61.14
産業機械等(由来する金属スクラップ)	24,469	32,162	31,148	23,466	27,122	-4,026	87.08	3,656	115.58

平成21年度から平成25年度までの5ヶ年分の廃棄物等発生量に関し、一般廃棄物、産業廃棄物、「等」及び廃棄物等の合計について、循環利用量、減量化量、最終処分量及び自然還元量（産業廃棄物と「等」のみ）をとりまとめ、その推移を表3に示した。平成25年度値を平成24年度値と比較すると、一般廃棄物のごみ及びし尿の発生量は減少傾向、産業廃棄物は発生量はやや増加傾向だが最終処分量は減少傾向、「等」は発生量及び循環利用量が増加傾向にある。

表3 廃棄物等の発生量、循環利用量、減量化量、最終処分量、自然還元量の過去5年分の推移

単位：千t/年

		H21	H22	H23	H24	H25 確定値	前々年 との差 (H25-H23)	対前々年比 (H25/H23)	前年との差 (H25-H24)	対前年比 (H25/H24)
合計	(災害含む)									
	発生量	559,150	567,794	562,305	566,280	598,266	35,961	106.4	31,987	105.6
	循環利用量	228,748	246,545	241,426	254,531	282,192	40,766	116.9	27,661	110.9
	減量化量	223,069	218,890	220,755	210,920	218,294	-2,461	98.9	7,374	103.5
	最終処分量	18,774	19,224	17,363	18,353	17,067	-296	98.3	-1,286	93.0
	自然還元量	88,558	83,135	82,306	82,476	80,714	-1,593	98.1	-1,762	97.9
	(災害除く)									
	発生量	—	—	558,008	554,192	584,153	—	—	29,960	105.4
	循環利用量	—	—	238,010	244,414	269,459	—	—	25,044	110.2
	減量化量	—	—	220,329	209,442	217,640	—	—	8,198	103.9
最終処分量	—	—	17,363	17,860	16,340	—	—	-1,520	91.5	
自然還元量	—	—	82,306	82,476	80,714	—	—	-1,762	97.9	
一般廃棄物	(ごみ)									
	発生量	46,457	45,548	45,572	45,283	44,974	-598	98.7	-309	99.3
	循環利用量	9,501	9,446	9,375	9,263	9,269	-106	98.9	6	100.1
	減量化量	31,883	31,264	31,377	31,372	31,164	-213	99.3	-208	99.3
	最終処分量	5,072	4,837	4,821	4,648	4,542	-279	94.2	-106	97.7
	(災害)									
	発生量	—	—	4,297	12,087	14,114	—	—	2,026	116.8
	循環利用量	—	—	3,416	10,117	12,733	—	—	2,616	125.9
	減量化量	—	—	425	1,478	654	—	—	-824	44.3
	最終処分量	—	—	456	493	727	—	—	234	147.5
(し尿)										
発生量	22,609	21,934	21,173	20,745	20,670	-503	97.6	-75	99.6	
循環利用量	239	249	237	172	170	-67	71.8	-2	99.0	
減量化量	22,260	21,554	20,832	20,463	20,422	-410	98.0	-41	99.8	
最終処分量	110	131	103	110	77	-26	74.7	-33	69.9	
産業廃棄物	発生量	389,746	385,988	381,206	379,137	384,696	3,490	100.9	5,560	101.5
	循環利用量	130,411	134,290	129,786	137,421	137,801	8,015	106.2	380	100.3
	減量化量	168,158	165,303	167,361	156,849	165,289	-2,073	98.8	8,440	105.4
	最終処分量	13,591	14,255	12,439	13,102	11,721	-718	94.2	-1,381	89.5
	自然還元量	77,585	72,139	71,620	71,764	69,885	-1,735	97.6	-1,879	97.4
等	発生量	100,338	114,323	110,057	109,027	133,812	23,755	121.6	24,785	122.7
	循環利用量	88,597	102,559	98,611	97,557	122,218	23,607	123.9	24,661	125.3
	減量化量	768	768	759	758	765	6	100.8	7	100.9
	最終処分量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	自然還元量	10,973	10,996	10,687	10,712	10,829	142	101.3	117	101.1

#### 4 (参考) 廃棄物等循環利用量の平成 25 年度確定値の算出結果

##### 4-1 廃棄物等循環利用量の平成 25 年度確定値の算出結果 (廃棄物統計別)

平成25年度における廃棄物等の循環利用量の詳細を表 4に示した。また、災害廃棄物の循環利用量の詳細を表 5～表 7に示した。

表 4 廃棄物等循環利用量の平成 25 年度確定値(1/4)

発生量	合計(災害廃棄物を含む)	合計(災害廃棄物を除く)	一般廃棄物(災害廃棄物を含む)										し尿	産業廃棄物				
			小計	一般廃棄物(災害廃棄物を除く)										一般廃棄物(災害廃棄物)	小計	燃え殻	汚泥	有機性汚泥
				紙	金属	ガラス	ペットボトル	プラスチック	厨芥	繊維	木竹草類等	陶磁器類等						

1. 発生量	598,266	584,153	59,088	44,974	17,171	1,866	1,357	540	4,285	14,168	1,385	3,170	1,033	14,114	20,670	384,696	1,833	164,169	122,585
--------	---------	---------	--------	--------	--------	-------	-------	-----	-------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	---------	-------	---------	---------

2. 区分パターン1

発生量	598,266	584,153	59,088	44,974	17,171	1,866	1,357	540	4,285	14,168	1,385	3,170	1,033	14,114	20,670	384,696	1,833	164,169	122,585
直接循環利用量	136,031	131,934	8,800	4,703	3,824	174	230	75	83	79	159	79		4,097	94	8,678	91	500	
直接リユース小計	862	862		35			35												
製品リユース	862	862		35			35												
部品リユース																			
直接マテリアルリサイクル小計	131,072	131,072	4,668	3,824	174	194	75	83	79	159	79				94	8,678	91	500	
燃料化(注1)	3,518	3,518		20					20										
製品化(コンクリート)																			
製品化(建設資材)	24,565	24,565														1,234			
素材原料(鉄・非鉄金属)	31,016	31,016	174	174												3,719			
素材原料(その他製品原料)	65,855	65,855	4,456	3,824		194	75	46	79	159	79					2,635	91		
土壌改良・還元・土地造成	5,317	5,317													94	708		500	
中和剤など	785	785														139			
高炉還元(注2)	18	18							18										
直接自然還元(注3)	75,865	75,865																	69,885
直接最終処分量	7,701	7,705	1,170	574	127	122	71	8	72	54	5	20	95	596	39	6,492	461	729	
埋立処分	7,701	7,705	1,170	574	127	122	71	8	72	54	5	20	95	596	39	6,492	461	729	
海洋投入処分																			
自家処理量(注5)	19	19	19	19	7	1	1	0	2	7	1	1	0						
プロセス1の量(中間処理等の量)	378,649	369,228	49,099	39,678	13,214	1,569	1,056	457	4,128	14,027	1,220	3,069	938	9,421	20,537	299,642	1,281	162,940	122,585
減量化量	218,275	217,621	31,799	31,145	11,151			218	3,186	12,780	1,088	2,720		654	20,422	165,289	80	149,591	114,414
焼却による減量化量	45,176	44,524	31,310	30,658	11,049			218	3,086	12,528	1,083	2,694		652	681	12,420		7,355	7,355
脱水・乾燥による減量化量	146,143	146,143		486	102			100	253	5	26				372	145,285	80	142,237	107,060
濃縮による減量化量	26,953	26,953													19,369	7,584			
処理後循環利用量	146,160	137,524	13,202	4,566	979	779	621	235	865	842	75	137	33	8,636	77	129,124	1,108	11,425	7,112
処理後リユース小計	1,078	1,078																	
製品リユース	161	161																	
部品リユース	917	917																	
処理後マテリアルリサイクル小計	136,446	136,446	4,566	979	779	621	235	865	842	75	137	33		77	128,963	1,108	11,425	7,112	
燃料化(注1)	7,635	7,635		408					85	324						7,226			
製品化(コンクリート)	2,014	2,014		134					94					2	1,878		759	759	
製品化(建設資材)	72,872	72,872														72,872		145	145
素材原料(鉄・非鉄金属)	7,013	7,013	761	761												3,876			
素材原料(その他製品原料)	27,541	27,541	3,262	979	18	621	235	780	423	75	98	33				23,814	1,108	2,622	860
土壌改良・還元・土地造成	18,257	18,257													75	18,182		7,899	5,348
中和剤など	1,115	1,115														1,115			
処理後自然還元(注4)	4,848	4,848																	69,885
処理後最終処分量	9,366	9,235	4,098	3,967	1,083	790	434	4	78	405	56	212	905	131	38	5,230	93	1,923	1,059
埋立処分	9,366	9,235	4,098	3,967	1,083	790	434	4	78	405	56	212	905	131	38	5,230	93	1,923	1,059
海洋投入処分																			
うちプロセス2の量(焼却処理量)	50,933	49,938	36,141	35,147	12,351	685	318	230	3,265	13,328	1,170	2,967	833	994	706	13,321		7,884	7,884
焼却処理量	50,933	49,938	36,141	35,147	12,351	685	318	230	3,265	13,328	1,170	2,967	833	994	706	13,321		7,884	7,884
焼却による減量化量	45,176	44,524	31,310	30,658	11,049				218	3,086	1,083	2,694		652	681	12,420		7,355	7,355
焼却処理後循環利用量	1,989	1,153	1,369	1,153	373	93	10	7	104	423	37	91	14	216					
処理後リユース小計																			
製品リユース																			
部品リユース																			
処理後マテリアルリサイクル小計	1,153	1,153	373	93	10	7	104	423	37	91	14								
燃料化(注1)																			
製品化(建設資材)																			
素材原料(鉄・非鉄金属)	75	75	75	75															
素材原料(その他製品原料)	1,079	1,079	373	18	10	7	104	423	37	91	14								
土壌改良・還元・土地造成																			
中和剤など																			
焼却処理後最終処分量	3,487	3,360	3,482	3,335	928	592	308	4	75	376	50	182	819	127	25				
埋立処分	3,487	3,360	3,482	3,335	928	592	308	4	75	376	50	182	819	127	25				
海洋投入処分																			

3. 区分パターン2

発生量	598,266	584,153	59,088	44,974	17,171	1,866	1,357	540	4,285	14,168	1,385	3,170	1,033	14,114	20,670	384,696	1,833	164,169	122,585
循環利用量	282,192	269,459	22,002	9,269	4,803	953	851	309	948	921	235	217	33	12,733	170	137,801	1,199	11,925	7,112
リユース		1,941		35			35												
直接リユース	862	862		35			35												
処理後リユース	1,078	1,078																	
マテリアルリサイクル	267,518	267,518	9,234	4,803	953	816	309	948	921	235	217	33		170	137,640	1,199	11,925	7,112	
直接マテリアルリサイクル	131,072	131,072	4,668	3,824	174	194	75	83	79	159	79				94	8,678	91	500	
処理後マテリアルリサイクル	136,446	136,446	4,566	979	779	621	235	865	842	75	137	33		77	128,963	1,108	11,425	7,112	
減量化量	218,284	217,640	31,818	31,164	11,158	1	219	3,188	12,787	1,089	2,721	0	654	20,422	165,289	80	149,591	114,414	
焼却による減量化量	45,176	44,524	31,310	30,658	11,049			218	3,086	12,528	1,083	2,694		652	681	12,420		7,355	7,355
脱水・乾燥による減量化量	146,143	146,143		486	102			100	253	5	26				372	145,285	80	142,237	107,060
濃縮による減量化量	26,953	26,953													19,369	7,584			
自家処理量(注5)	19	19	19	19	7	1	1	0	2	7	1	1	0						
最終処分量	17,067	16,340	5,288	4,542	1,210	912	505	12	150	460	62	232	1,000	727	77	11,721	554	2,653	1,059
直接最終処分量	7,701	7,705	1,170	574	127	122	71	8	72	54	5	20	95	596	39	6,492	461	729	
処理後最終処分量	9,366	9,235	4,098	3,967	1,083	7													

表 4 廃棄物等循環利用量の平成 25 年度確定値(2/4)

発生量	産業廃棄物														
	汚泥				廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類				紙くず	木くず	繊維くず	動物性残渣
	有機性汚泥		無機性汚泥					製造業	農業廃ニール	廃タイヤ	その他廃プラ				
	下水汚泥	製造業有機性汚泥	上水汚泥	建設業、製造業、畜業等無機性汚泥											

1. 発生量

発生量	76,960	45,625	41,584	7,582	34,003	2,912	2,778	2,243	6,120	3,139	123	1,021	1,837	896	6,991	89	2,700
-----	--------	--------	--------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-----	-------	----	-------

2. 区分パターン1

発生量	76,960	45,625	41,584	7,582	34,003	2,912	2,778	2,243	6,120	3,139	123	1,021	1,837	896	6,991	89	2,700
直接循環利用量			500		500	202	108	31	79	50			29	105	83	2	124
直接リユース小計																	
製品リユース																	
部品リユース																	
直接マテリアルリサイクル小計			500		500	202	108	31	79	50			29	105	83	2	124
燃料化(注1)						202			42	27			16				
製品化(コンポスト)																	
製品化(建設資材)																	
素材原料(鉄・非鉄金属)																	
素材原料(その他製品原料)									36	23			13	105	83	2	
土壌改良・還元・土地造成			500		500												124
中和剤など							108	31									
高炉還元(注2)																	
直接自然還元量(注3)																	
直接最終処分量			729		729	7	12	1	344	174	19	49	102	6	44	2	12
埋立処分																	
海洋投入処分			729		729	7	12	1	344	174	19	49	102	6	44	2	12
自家処理量(注5)																	
プロセス1の量(中間処理等の量)	76,960	45,625	40,355	7,582	32,773	2,702	2,658	2,211	5,698	2,915	103	972	1,707	785	6,864	86	2,563
減量化量	74,297	40,117	35,177	6,360	28,817	1,674	1,880	1,772	1,720	1,079	9		632	232	1,263	33	855
焼却による減量化量	5,791	1,563				1,674			1,720	1,079	9		632	232	1,263	33	86
脱水・乾燥による減量化量	68,506	38,554	35,177	6,360	28,817												770
濃縮による減量化量							1,880	1,772									
処理後循環利用量	2,272	4,840	4,313	836	3,477	993	731	391	3,268	1,444	80	899	845	537	5,405	47	1,685
処理後リユース小計										161			161				
製品リユース										161			161				
部品リユース																	
処理後マテリアルリサイクル小計	2,272	4,840	4,313	836	3,477	993	731	391	3,107	1,444	80	738	845	537	5,405	47	1,685
燃料化(注1)						993			1,809	776			578	454			4,425
製品化(コンポスト)																	1,119
製品化(建設資材)																	
素材原料(鉄・非鉄金属)								7									
素材原料(その他製品原料)									1,298	667			80	160	391	537	979
土壌改良・還元・土地造成			508		4,840			836									566
中和剤など									724	391							
処理後自然還元量(注4)																	
処理後最終処分量	392	667	864	386	479	36	47	48	710	392	14	73	230	17	197	6	23
埋立処分																	
海洋投入処分	392	667	864	386	479	36	47	48	710	392	14	73	230	17	197	6	23
うちプロセス2の量(焼却処理量)	5,909	1,954				1,725			1,911	1,199	10		702	244	1,388	35	91
直接焼却																	
処理後焼却	5,909	1,954				1,725			1,911	1,199	10		702	244	1,388	35	91
焼却による減量化量	5,791	1,563				1,674			1,720	1,079	9		632	232	1,263	33	86
焼却処理後循環利用量																	
焼却処理後リユース小計																	
製品リユース																	
部品リユース																	
処理後マテリアルリサイクル小計																	
製品化(建設資材)																	
素材原料(鉄・非鉄金属)																	
素材原料(その他製品原料)																	
土壌改良・還元・土地造成																	
中和剤など																	
焼却処理後最終処分量																	
埋立処分																	
海洋投入処分																	

3. 区分パターン2

発生量	76,960	45,625	41,584	7,582	34,003	2,912	2,778	2,243	6,120	3,139	123	1,021	1,837	896	6,991	89	2,700
循環利用量	2,272	4,840	4,813	836	3,977	1,195	839	422	3,346	1,493	80	899	874	641	5,487	49	1,809
リユース										161			161				
直接リユース																	
処理後リユース										161			161				
マテリアルリサイクル	2,272	4,840	4,813	836	3,977	1,195	839	422	3,185	1,493	80	738	874	641	5,487	49	1,809
直接マテリアルリサイクル			500		500	202	108	31	79	50			29	105	83	2	124
処理後マテリアルリサイクル	2,272	4,840	4,313	836	3,477	993	731	391	3,107	1,444	80	738	845	537	5,405	47	1,685
減量化量	74,297	40,117	35,177	6,360	28,817	1,674	1,880	1,772	1,720	1,079	9		632	232	1,263	33	855
焼却による減量化量	5,791	1,563				1,674			1,720	1,079	9		632	232	1,263	33	86
脱水・乾燥による減量化量	68,506	38,554	35,177	6,360	28,817												770
濃縮による減量化量							1,880	1,772									
自家処理量(注5)																	
最終処分量	392	667	1,594	386	1,208	43	59	49	1,053	566	34	122	331	22	241	8	35
直接最終処分量																	
処理後最終処分量	392	667	864	386	479	36	47	48	710	392	14	73	230	17	197	6	23
自然還元量																	
直接自然還元量(注3)																	
処理後自然還元量(注4)																	

注1) 燃料化: 破砕・固形化等の処理を経たのち、燃料としての利用に向かうものについては、最終的に熱源として利用されることとなるが、再資源化等のプロセスから出た時点では物量として把握できることから、マテリアルリサイクル量の内数と見え、その量を「燃料化」とする。  
 注2) 高炉還元: 一般廃棄物(ごみ)のうち、高炉への還元剤として含まれるプラスチック製容器包装などの量を「高炉還元」とする。  
 注3) 直接自然還元量: 畜産ふん尿のうち、何らの処理をさることなく、農地に還元されている量、及び農業から排出される糞尿、糞尿、もみからのうち、直接農地へのすき込み利用を行った量を「直接自然還元量」とする。  
 なお、「産業廃棄物排出・処理状況調査」における産業廃棄物の「動物のふん尿」のうち「直接再生利用量」は本表においては「直接自然還元量」として扱っている。  
 注4) 処理後自然還元量: 農業から排出される糞尿、糞尿、もみからのうち、畜産ふん尿等に利用後に農地に還元された量を「処理後自然還元量」とする。  
 注5) 自家処理量: 計画収集区域内で、市区町村等により計画収集される以外の生活系一般廃棄物ごみを自家肥料又は飼料として用いるか、直接農家等に依頼して処分させ、または自ら処分している量とする。

表 4 廃棄物等循環利用量の平成 25 年度確定値(3/4)

(単位:千t/年)	産業廃棄物									廃棄物統計外の個別製品統計データ									
	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器	鋳さい	がれき類	ばいじん	動物のふん尿	動物の死体	小計	ガラスびん リサイクル 促進協議 会資料	アルミ缶 リサイクル 協会資料	スチール缶 リサイクル 協会資料	全国牛乳 容器環境 協議会資 料	(財)古紙 再生促進 センター資 料	環境省・経済 産業省・(社) 日本自動車 工業会資料	農林水産省 畜産部資料	農産物 産産資料		

1. 発生量

発生量	26	7,815	6,468	16,761	63,233	16,911	82,626	125	133,812	1,250	52	397	42	10,222	2,845	8,646	1,059
-----	----	-------	-------	--------	--------	--------	--------	-----	---------	-------	----	-----	----	--------	-------	-------	-------

2. 区分パターン1

発生量	26	7,815	6,468	16,761	63,233	16,911	82,626	125	133,812	1,250	52	397	42	10,222	2,845	8,646	1,059
直接循環利用量	0	3,719	197	1,325	402	1,710			118,460	827				10,222			
直接リユース小計									827	827							
製品リユース									827	827							
部品リユース																	
直接マテリアルリサイクル小計	0	3,719	197	1,325	402	1,710			117,633					10,222			
燃料化(注1)									3,254								
製品化(コンポスト)																	
製品化(建設資材)			197	635	402				23,331								
素材原料(鉄・非鉄金属)		3,719							27,122								
素材原料(その他製品原料)	0			609		1,710			58,761					10,222			
土壌改良・還元・土地造成				81					4,517								
中和剤など									646								
高炉還元(注2)																	
直接自然還元量(注3)							69,885		5,981							5,678	303
直接最終処分量	1	71	650	867	981	2,296	8	1									
埋立処分	1	71	650	867	981	2,296	8	1									
海洋投入処分																	
自家処理量(注5)																	
プロセス1の量(中間処理等の量)	25	4,025	5,620	14,569	61,849	12,905	12,733	124	9,371	423	52	397	42		2,845	2,968	756
減量化量	2					2,198	3,932	57	765								239
焼却による減量化量	2							57	765								239
脱水・乾燥による減量化量						2,198											
濃縮による減量化量							3,932										
処理後循環利用量	19	3,868	4,934	14,418	60,886	10,576	8,767	66	3,758	423	52	397	42		2,845		
処理後リユース小計									917								917
製品リユース																	
部品リユース																	917
処理後マテリアルリサイクル小計	19	3,868	4,934	14,418	60,886	10,576	8,767	66	2,841	423	52	397	42		1,927		
燃料化(注1)																	
製品化(コンポスト)																	
製品化(建設資材)			4,934	6,906	60,886												
素材原料(鉄・非鉄金属)		3,868							2,376		52	397					1,927
素材原料(その他製品原料)	19			6,627		10,576			465	423			42				
土壌改良・還元・土地造成				895				8,767	66								
中和剤など																	
処理後自然還元量(注4)									4,848								2,729
処理後最終処分量	4	157	686	151	963	132	35	1									
埋立処分	4	157	686	151	963	132	35	1									
海洋投入処分																	
うちプロセス2の量(焼却処理量)	2							60	765								239
直接焼却	2							60	765								239
処理後焼却																	281
焼却による減量化量	2							57	765								239
焼却処理後循環利用量																	
焼却処理後リユース小計																	
製品リユース																	
部品リユース																	
焼却処理後マテリアルリサイクル小計																	
製品化(建設資材)																	
素材原料(鉄・非鉄金属)																	
素材原料(その他製品原料)																	
土壌改良・還元・土地造成																	
中和剤など																	
焼却処理後最終処分量																	
埋立処分																	
海洋投入処分																	

3. 区分パターン2

発生量	26	7,815	6,468	16,761	63,233	16,911	82,626	125	133,812	1,250	52	397	42	10,222	2,845	8,646	1,059
循環利用量	19	7,588	5,131	15,743	61,288	12,285	8,767	66	122,218	1,250	52	397	42	10,222	2,845		
リユース									1,744	827							917
直接リユース									827	827							
処理後リユース																	917
マテリアルリサイクル	19	7,588	5,131	15,743	61,288	12,285	8,767	66	120,474	423	52	397	42	10,222	1,927		
直接マテリアルリサイクル	0	3,719	197	1,325	402	1,710			117,633					10,222			
処理後マテリアルリサイクル	19	3,868	4,934	14,418	60,886	10,576	8,767	66	2,841	423	52	397	42		1,927		
減量化量	2					2,198	3,932	57	765								239
焼却による減量化量	2							57	765								239
脱水・乾燥による減量化量						2,198											
濃縮による減量化量							3,932										
自家処理量(注5)																	
最終処分量	5	228	1,337	1,018	1,944	2,427	43	2									
直接最終処分量	1	71	650	867	981	2,296	8	1									
処理後最終処分量	4	157	686	151	963	132	35	1									
自然還元量							69,885		10,829								8,407
直接自然還元量(注3)							69,885		5,981								5,678
処理後自然還元量(注4)									4,848								2,729

注1) 燃料化：破砕・固形化等の処理を経たのち、燃料としての利用に向かうものについては、最終的に熱源として利用されることとなるが、再資源化等のプロセスから出た時点では物量として把握できることから、マテリアルリサイクル量の内数と考え、その量を「燃料化」とする。

注2) 高炉還元：一般廃棄物（ごみ）のうち、高炉への還元剤として含まれるプラスチック製容器包装などの量を「高炉還元」とする。

注3) 直接自然還元量：畜産ふん尿のうち、何らの処理をさなることなく、農地に還元されている量、及び農業から排出される稲わら、麦わら、もみからのうち、直接農地へのすき込み利用を行った量を「直接自然還元量」とする。

なお、「産業廃棄物排出・処理状況調査」における産業廃棄物の「動物のふん尿」のうち「直接再生利用量」は本表においては「直接自然還元量」として扱っている。

注4) 処理後自然還元量：農業から排出される稲わら、麦わら、もみからのうち、畜舎敷料等に利用後に農地に還元された量を「処理後自然還元量」とする。

注5) 自家処理量：計画収集区域内で、市区町村等により計画収集される以外の生活系一般廃棄物ごみを自家肥料又は飼料として用いるか、直接農家等に依頼して処分させ、または自ら処分している量とする。

表 4 廃棄物等循環利用量の平成 25 年度確定値 (4/4)

発生量	副産物発生状況等調査：経済産業省														鉄源年報、生産動態統計 等に由来する鉄スクラップ		
	廃棄物統計外の個別製品統計データ																
	農林水産省農産物 廃棄物調査資料	もみがら	燃え殻	廃油	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器	窯さい		動物のふん尿	動物の死体
発生量	1,889	359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
<b>1. 発生量</b>																	
発生量	1,889	359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
<b>2. 区分パターン1</b>																	
発生量	1,889	359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
直接循環利用量		359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
直接リユース小計																	
製品リユース																	
部品リユース																	
直接マテリアルリサイクル小計		359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
燃料化(注1)			2,445		809												
製品化(コンポスト)																	
製品化(建設資材)													23,331				
素材原料(鉄・非鉄金属)																	27,122
素材原料(その他製品原料)		359			696	6,404	1,757	8		29	7,960	7,712	22,388			1,227	
土壌改良・還元・土地造成									1,504				2,989	21	4		
中和剤など				646													
高炉還元(注2)																	
直接自然還元量(注3)																	
直接最終処分量																	
埋立処分																	
海洋投入処分																	
自家処理量(注5)	1,889																
プロセス1の量(中間処理等の量)	1,889																
減量化量	245																
焼却による減量化量	245																
脱水・乾燥による減量化量																	
濃縮による減量化量																	
処理後循環利用量																	
処理後リユース小計																	
製品リユース																	
部品リユース																	
処理後マテリアルリサイクル小計																	
燃料化(注1)																	
製品化(コンポスト)																	
製品化(建設資材)																	
素材原料(鉄・非鉄金属)																	
素材原料(その他製品原料)																	
土壌改良・還元・土地造成																	
中和剤など																	
処理後自然還元量(注4)	1,644																
処理後最終処分量																	
埋立処分																	
海洋投入処分																	
うちプロセス2の量(焼却処理量)	245																
直接焼却	245																
処理後焼却	245																
焼却による減量化量	245																
焼却処理後循環利用量																	
焼却処理後リユース小計																	
製品リユース																	
部品リユース																	
焼却処理後マテリアルリサイクル小計																	
製品化(建設資材)																	
素材原料(鉄・非鉄金属)																	
素材原料(その他製品原料)																	
土壌改良・還元・土地造成																	
中和剤など																	
焼却処理後最終処分量																	
埋立処分																	
海洋投入処分																	
<b>3. 区分パターン2</b>																	
発生量	1,889	359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
循環利用量		359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
リユース																	
直接リユース																	
処理後リユース																	
マテリアルリサイクル		359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
直接マテリアルリサイクル		359	2,445	646	1,504	6,404	1,757	8	1,504	29	7,960	7,712	48,709	21	4	1,227	27,122
処理後マテリアルリサイクル																	
減量化量	245																
焼却による減量化量	245																
脱水・乾燥による減量化量																	
濃縮による減量化量																	
自家処理量(注5)																	
最終処分量																	
直接最終処分量																	
処理後最終処分量																	
自然還元量	1,644																
直接自然還元量(注3)																	
処理後自然還元量(注4)	1,644																

表 5 一般廃棄物処理事業実態調査(平成 25 年度実績)の収集区分に基づく、災害廃棄物の循環利用量(平成 25 年度確定値)の算出結果

単位:トン/年

処理項目	一般廃棄物(災害廃棄物)の区分													除染廃棄物																					
	小計	不燃ごみ	燃やさないごみ	資源物	P G 廃棄物	石炭 等 廃棄物 等	その他 がれき類	コン クリ ート がら	金属 屑	木 屑	その他 がれき類	その他 がれき類	その他 がれき類																						
発生量	14,113,860	551,155	170,265	3,747,577	225,599	25,426	128	718	1,475,948	407,929	945,116	2,471	1,480	6,218	0	86	1,169	0	9,872	40,317	5,097	1,168	14	350	136,106	6,222,533	126,079	0	502	10,371					
循環利用量	12,733,115	530,175	169,623	3,748,874	175,648	160	4	488	994,565	117,549	581,026	2,399	422	6,146	0	86	839	0	3,088	13,474	5,030	400	10	312	132,237	5,188,569	81,638	0	331	6,222					
直接循環利用量	4,097,250	4,215	108,138	1,706,507	9,121	0	0	22	1,394,000	0	3,619	0	0	3,619	0	36	0	0	2,168	0	2,176	20	3	286	128,442	2,030,522	27,532	0	230	0					
処理施設循環利用量	835,965	525,960	61,494	1,882,367	166,527	160	4	488	994,565	117,016	587,186	2,399	422	327	0	30	839	0	3,088	13,474	2,654	374	7	14	3,795	4,138,428	54,106	0	171	0					
廃却施設	215,981	14,688	0	200	0	0	0	0	192,534	79,989	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	197	0	0	0				
粗大ごみ処理施設	606	0	185	0	0	0	0	0	0	0	9	21	137	21	0	0	0	0	0	0	0	222	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0			
ごみ埋め立て施設	195	195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ごみ焼却化施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
メタン化施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ごみ燃料化施設	53,824	0	0	0	0	0	0	18	17,210	408	0	0	8	0	0	0	0	0	103	9,651	1,129	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の資源化等を行う施設	7,685,111	485,025	61,309	1,882,367	166,527	160	3	448	784,812	17	3,236	2,378	275	306	0	30	17	0	2,886	3,823	1,691	192	7	3	617	4,138,428	50,723	171	0	0	0	0	0		
セメント等への直接投入	6,905,548	1,577	0	0	0	0	0	0	10,859,21	563,941	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	0	0	0	3,178	0	3,226	0	0	0	0	0	0	
最終処分量	726,709	9,014	633	46	48,906	25,266	76	101	57,990	8,692	361,903	72	662	72	0	0	330	0	4,304	24,595	46	788	4	38	3,829	52,396	42,166	0	331	6,222					
直接最終処分量	556,581	265	0	3	47,898	25,266	24	99	44,390	241	360,404	0	102	0	0	0	328	0	21,687	2	2	0	0	0	0	3,247	52,306	39,090	0	230	0	0	0	0	
埋入処分量	556,581	265	0	3	47,898	25,266	24	99	44,390	241	360,404	0	102	0	0	0	328	0	21,687	2	2	0	0	0	0	3,247	52,306	39,090	0	230	0	0	0	0	
海洋投入処分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理施設最終処分量	131,129	8,746	633	43	1,093	0	54	3	13,603	86,690	1,500	72	560	72	0	0	2	0	4,304	2,897	44	768	4	38	592	90	3,106	0	101	6,222					
埋入処分	131,129	8,746	633	43	1,093	0	54	3	13,603	86,690	1,500	72	560	72	0	0	2	0	4,304	2,897	44	768	4	38	592	90	3,106	0	101	6,222					
埋入後	127,119	8,697	633	43	1,093	0	54	1	13,588	86,680	619	24	249	24	0	0	0	0	4,304	2,907	35	253	10	13	10	26	2,994	0	101	6,222					
埋入以外の中間処理後	4,009	92	422	30	831	0	0	2	12	0	881	48	312	48	0	0	2	0	0	0	9	505	4	25	572	64	193	0	0	0	0	0	0		
埋入後	994,349	35,572	332	20	1,318	0	101	129	628,420	298,113	1,715	38	392	38	0	0	0	0	6,782	5,154	55	388	0	20	16	41	5,166	41	159	10,371					
直接埋入	993,117	35,565	0	0	1,294	0	101	129	628,413	298,113	1,675	0	146	0	0	0	0	0	6,792	5,154	55	388	0	0	0	0	5,162	41	159	10,371					
処理施設埋入	1,232	7	332	20	25	0	0	0	8	0	40	38	246	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0		
減量化量 <sup>注1</sup>	654,036																																		

注1: 物質フローでは「減量化量」(小計)から「循環利用量」(小計)及び「最終処分量」(小計)を差し引いた値を「減量化量」(小計)とした。  
 注2: 本表に計上されている「除染廃棄物」の量については、市町村等が一般廃棄物処理事業として処理したものの量は含まれていない。

表 6 災害廃棄物のうち、「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」の循環利用量(平成 25 年度確定値)を 7 品目別に按分した結果

単位:トン/年

処理項目	一般廃棄物(災害廃棄物)の区分							
	木くず	金属くず	コンクリートがら	その他がれき類	プラスチック類	その他可燃物	その他不燃物	
発生量	2,832,813	829,159	5,223	29,069	13,177	145,261	317,508	1,493,415
小計								
循環利用量	1,695,752	415,903	1,810	27,290	1,547	93,507	145,713	1,009,982
直接循環利用量	14,373	382	411	7,465	287	30	0	5,798
処理後循環利用量	1,681,379	415,521	1,399	19,825	1,259	93,477	145,713	1,004,184
焼却施設	200,535	69,686	20	0	244	14,854	30,908	84,825
粗大ごみ処理施設	167	0	40	0	20	26	50	32
ごみ堆肥化施設	0	0	0	0	0	0	0	0
ごみ飼料化施設	0	0	0	0	0	0	0	0
メタン化施設	0	0	0	0	0	0	0	0
ごみ燃料化施設	17,626	0	17	0	0	17,293	316	0
その他の資源化等を行う施設	790,518	271,585	481	2,842	604	61,305	108,466	345,235
セメント等への直接投入	672,533	74,250	842	16,983	392	0	5,974	574,092
最終処分量	507,548	37,689	455	1,299	2,774	1,152	119,522	344,656
直接最終処分量	405,136	0	0	0	0	0	68,291	336,845
埋立処分	405,136	0	0	0	0	0	68,291	336,845
海洋投入処分	0	0	0	0	0	0	0	0
処理後最終処分量	102,412	37,689	455	1,299	2,774	1,152	51,231	7,811
埋立処分	102,412	37,689	455	1,299	2,774	1,152	51,231	7,811
焼却処理後	101,160	37,685	317	544	2,680	1,093	51,116	7,726
焼却以外の中間処理後	1,252	4	139	756	95	59	114	85
焼却処理量	928,678	482,863	2,765	842	11,529	66,218	133,633	230,828
直接焼却	928,346	482,860	2,691	821	11,493	66,171	133,543	230,767
処理後焼却	331	3	73	21	37	46	90	61

表 7 災害廃棄物のうち、「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」の  
岩手県、釜石市、宮城県、仙台市及び福島県の仮設焼却炉の平成 25 年度の品目別焼却処理量

自治体	仮設焼却炉の焼却処理量(平成25年度実績) トン/年							
	合計	木くず	金属くず	コンクリートがら	その他がれき類	プラスチック類	その他可燃物	その他不燃物
岩手県(釜石市除く)	24,884	21,042	0	0	0	1,268	1,234	1,339
釜石市	21,838	9,797	803	0	0	1,621	3,621	5,997
宮城県(仙台市除く)	615,173	343,192	0	0	0	49,971	33,810	188,201
仙台市	71,757	28,344	1,467	0	7,283	8,889	12,437	13,338
福島県	35,770	21,162	0	0	0	2,751	2,062	9,795
合計	769,423	423,536	2,270	0	7,283	64,500	53,163	218,670

注)一般廃棄物処理事業実態調査(平成 25 年度実績)を基に、仮設焼却炉別に設定した品目別内訳比率を乗じて求めた品目別焼却量の算出結果。

#### 4-2 廃棄物等種類別の循環利用量、減量化量、最終処分量等の推移

平成12年度から平成25年度までの廃棄物等の循環利用量、減量化量、最終処分量等の推移について、廃棄物等の種類別に図 3～図 22に示した。

##### 1) バイオマス系の循環利用量等の推移

バイオマス系の各品目の循環利用量等を見ると、厨芥、動植物性残さ、繊維くず、下水汚泥及びし尿は減量化量の占める割合が非常に高いが、近年循環利用量の占める割合が増加する傾向にある。

紙類、木竹草類、ゴムくずは循環利用量の占める割合が高く、かつ近年その割合が増加する傾向にある。

動物のふん尿及び稲わら、麦わら、もみがらは自然還元量の占める割合が経年的に高い。動物の死体は減量化量が増加する傾向にある。

##### (ア) 紙類

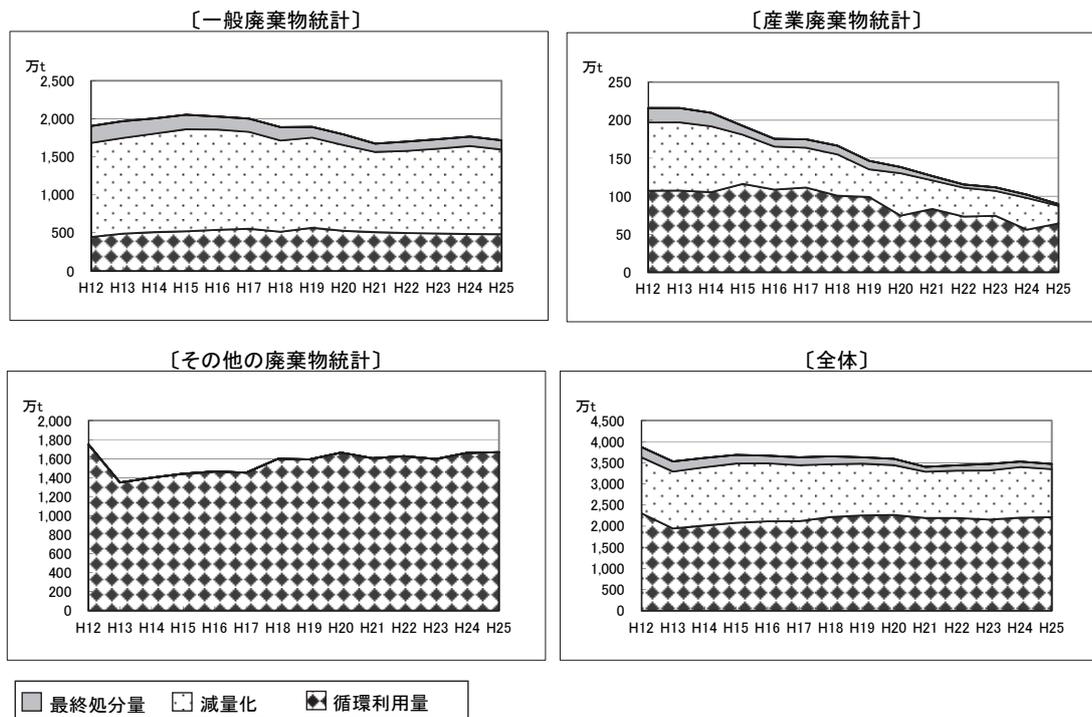


図 3 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(イ) 厨芥、動植物性残さ

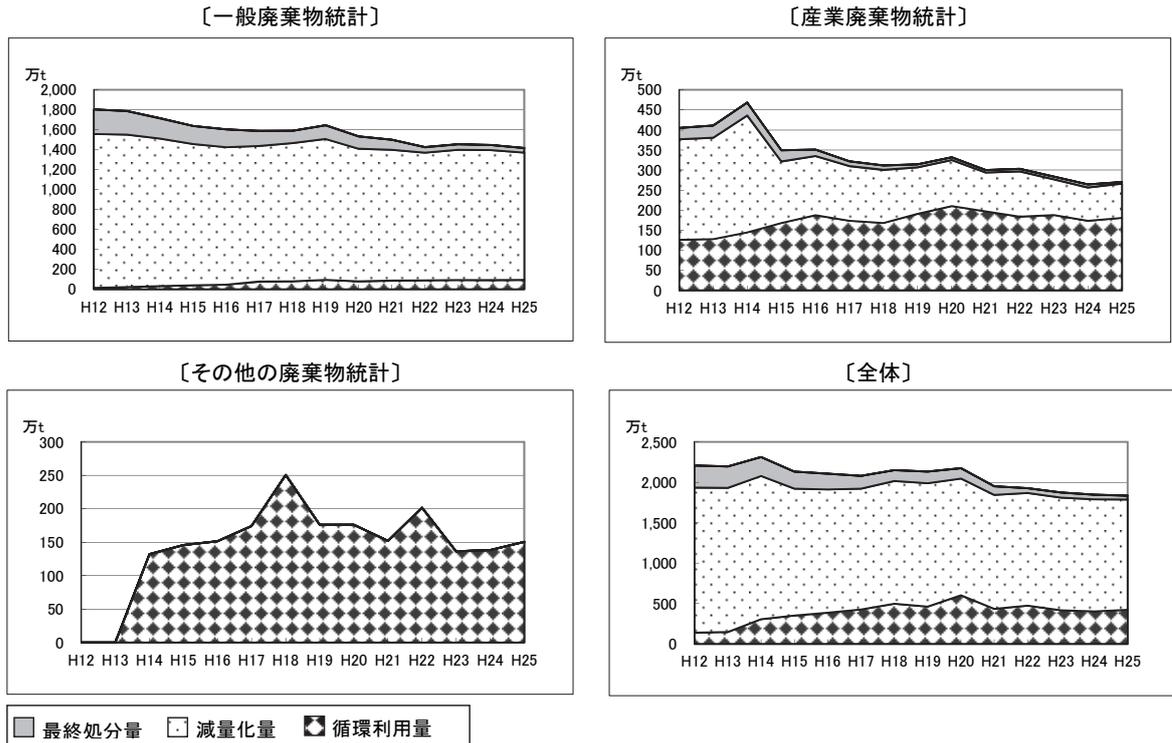


図 4 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(ウ) 木竹草類、木くず

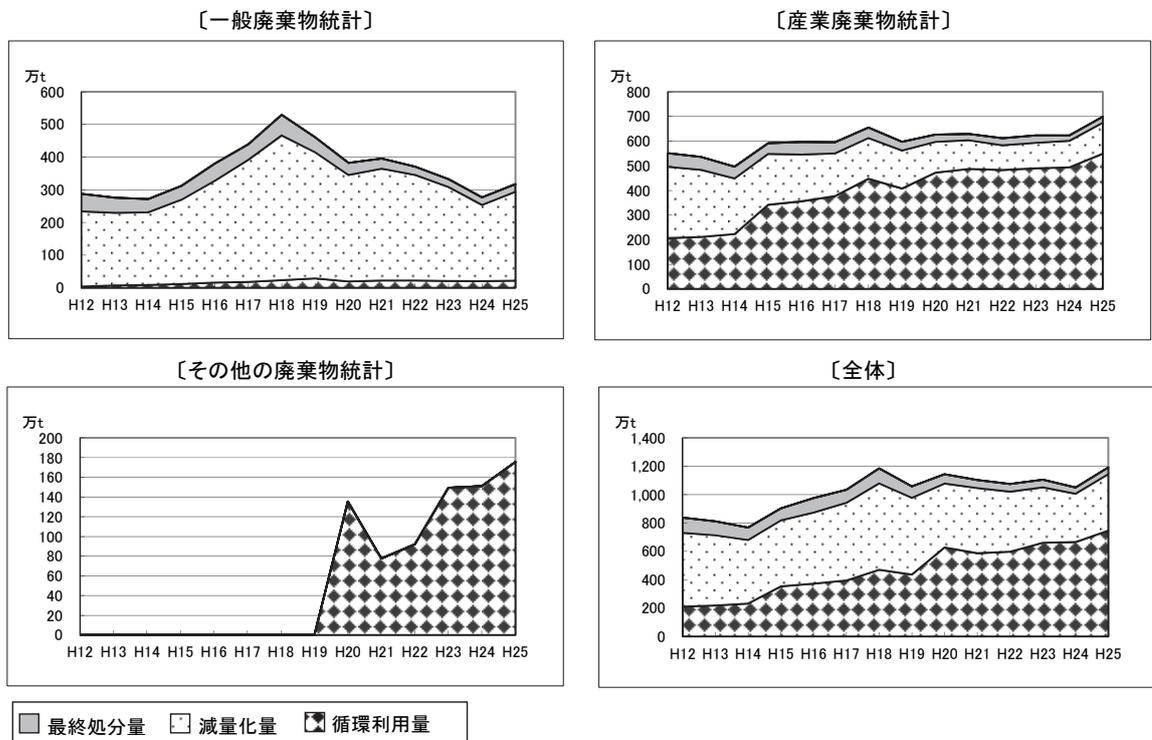


図 5 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(エ) 繊維くず

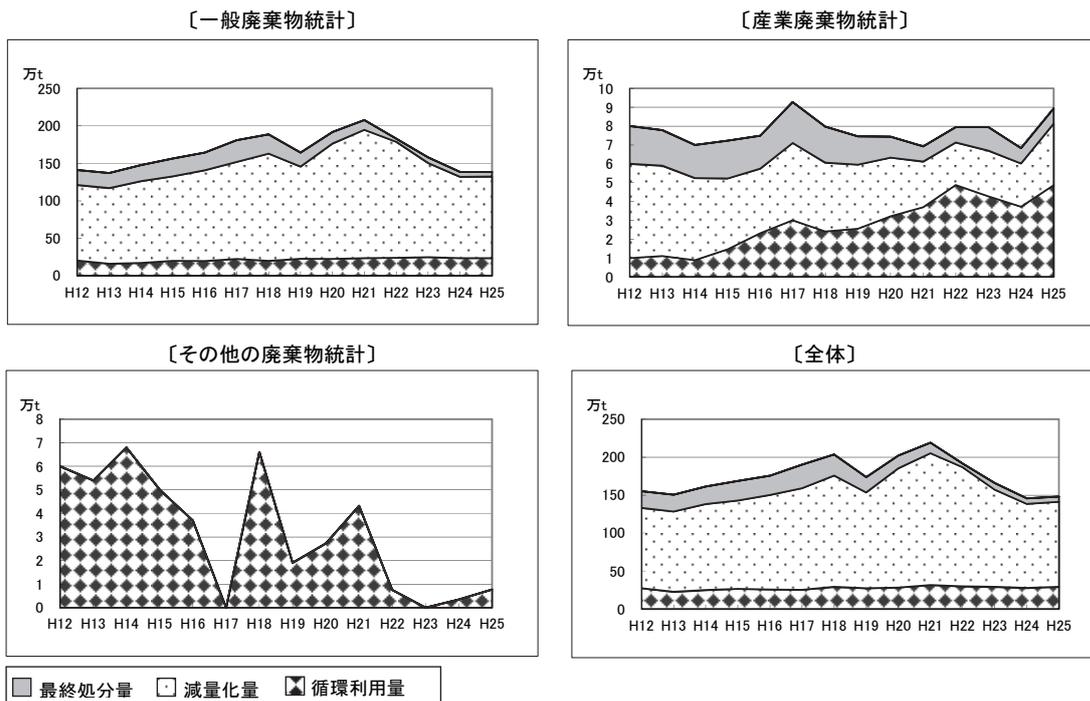


図 6 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(オ) 下水汚泥

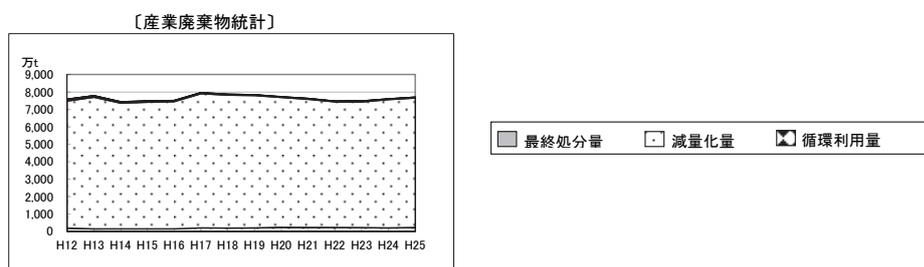


図 7 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(カ) し尿

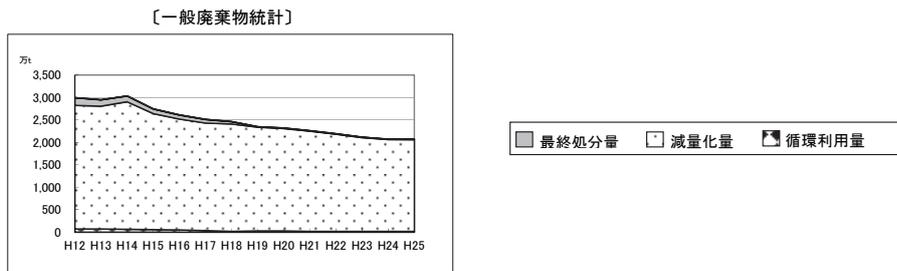


図 8 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(キ) ゴムくず

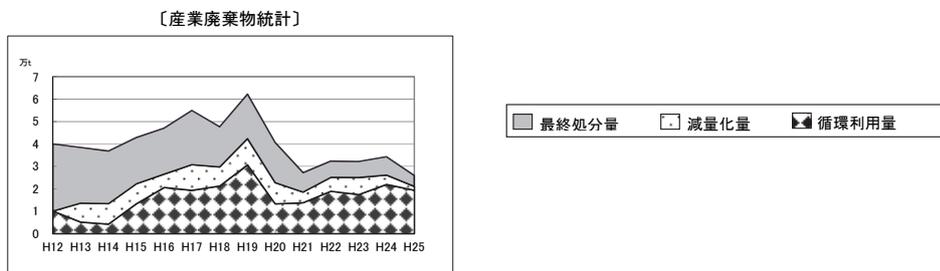


図 9 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(ク) 動物のふん尿

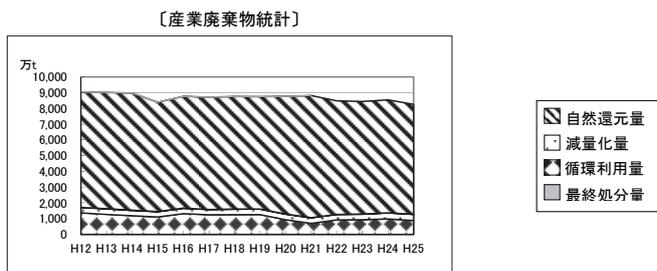


図 10 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(ケ)動物の死体

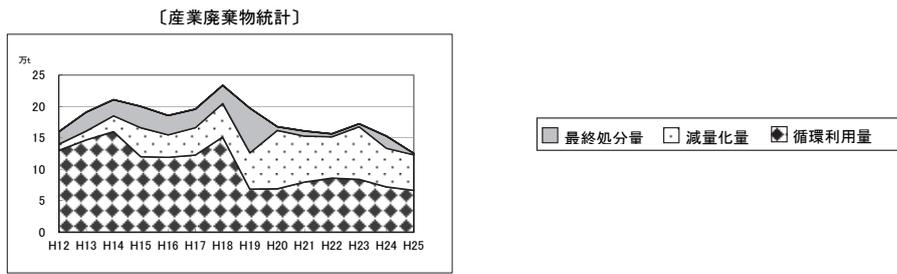


図 11 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(コ)稲わら、麦わら、もみがら

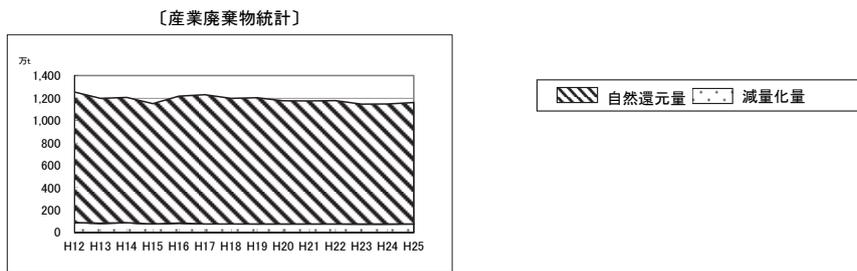


図 12 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

2) 非鉄金属鉱物系の循環利用量等の推移

非鉄金属鉱物系の循環利用量等の推移ではガラス、陶磁器くず、燃え殻、ばいじん、鉱さい及びがれき類は循環利用量の占める割合が高く、また、その割合が増加傾向にある。なお、上水汚泥、廃酸及び廃アルカリは減量化量の占める割合が高く、循環利用量の占める割合は低い。

(サ) ガラス、陶磁器くず

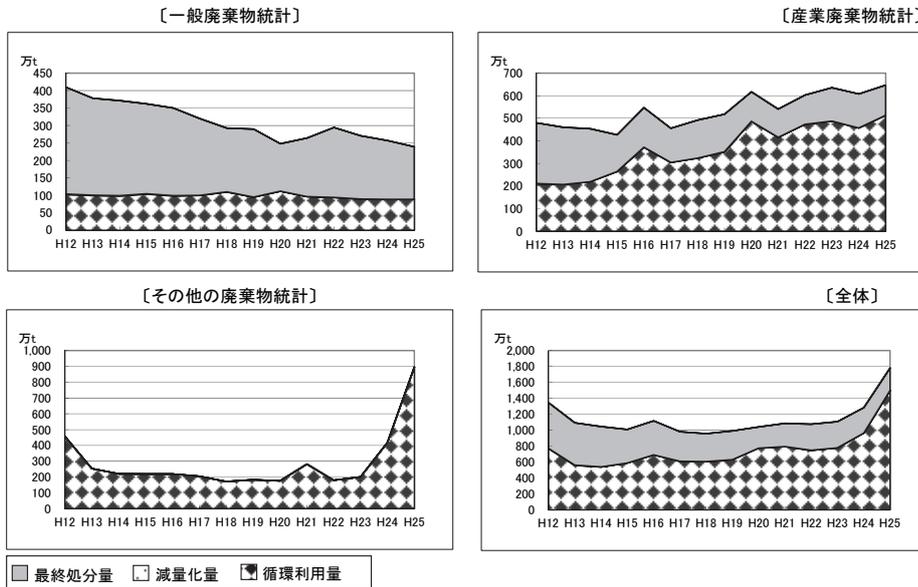


図 13 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(シ) 燃え殻

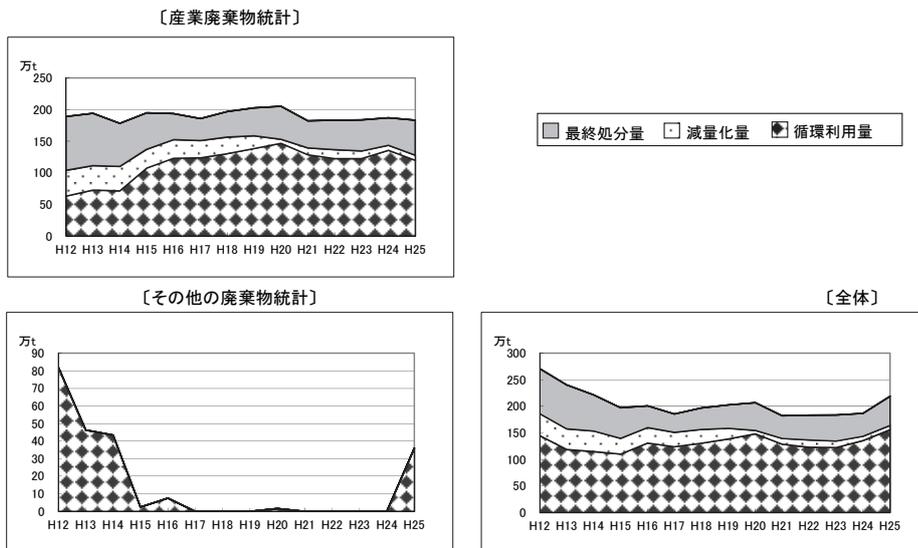


図 14 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(ス)ばいじん

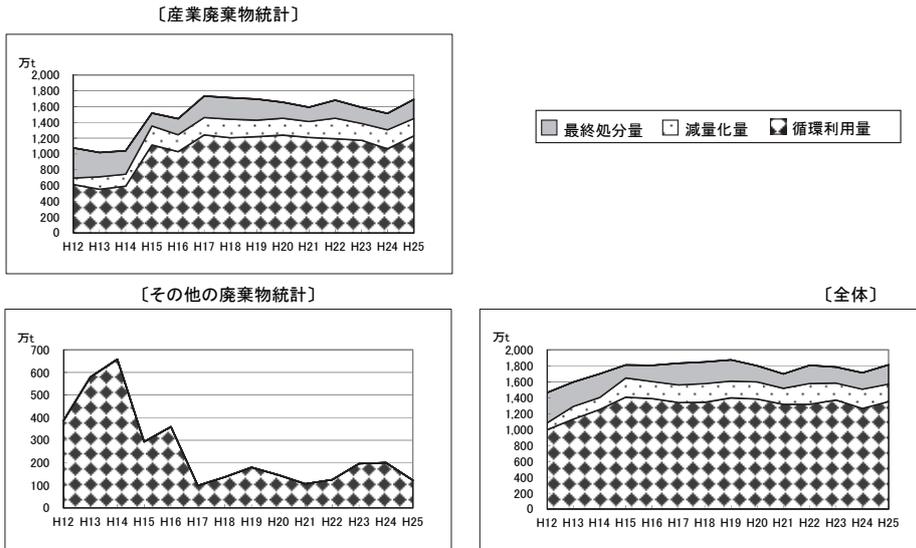


図 15 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(セ)鉱さい

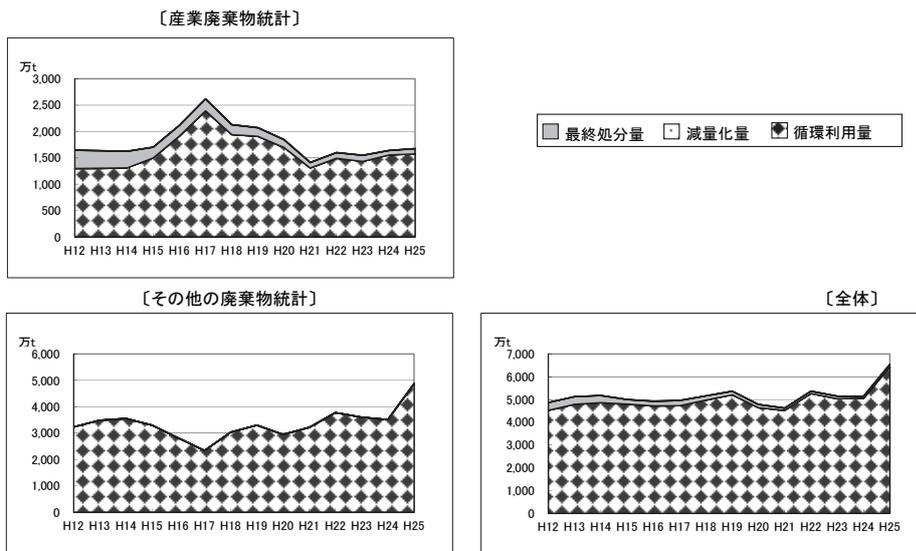


図 16 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(ソ) 上水汚泥

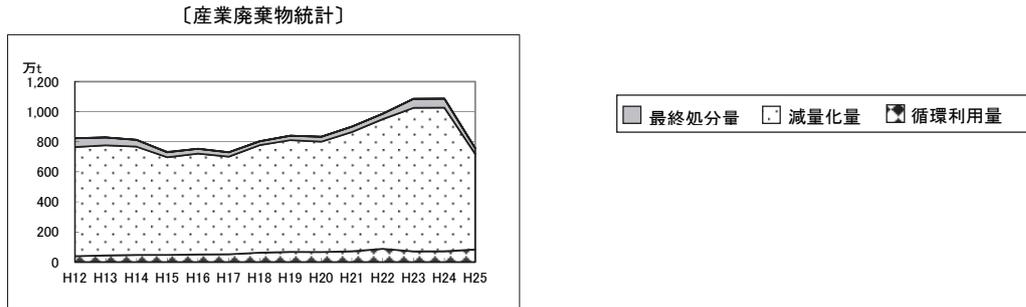


図 17 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(タ) がれき類

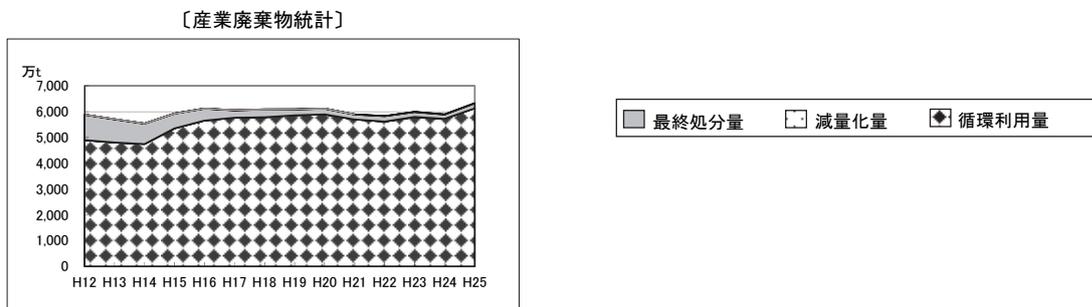


図 18 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(チ) 廃酸、廃アルカリ

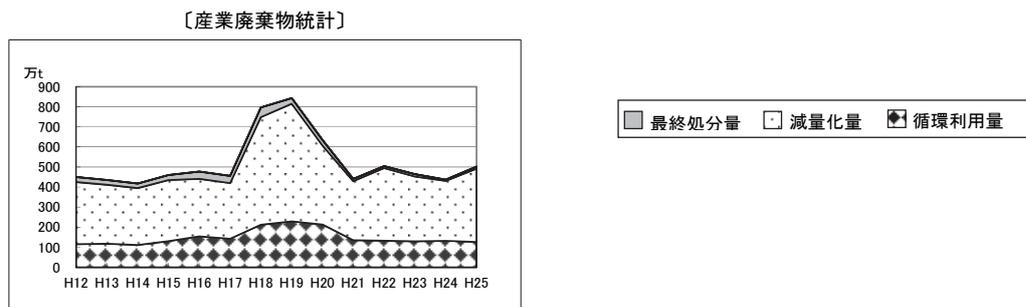


図 19 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

### 3) 金属系の循環利用量等の推移

金属系の循環利用量等を見ると、経年的に循環利用量の占める割合が高い。

#### (ツ) 金属

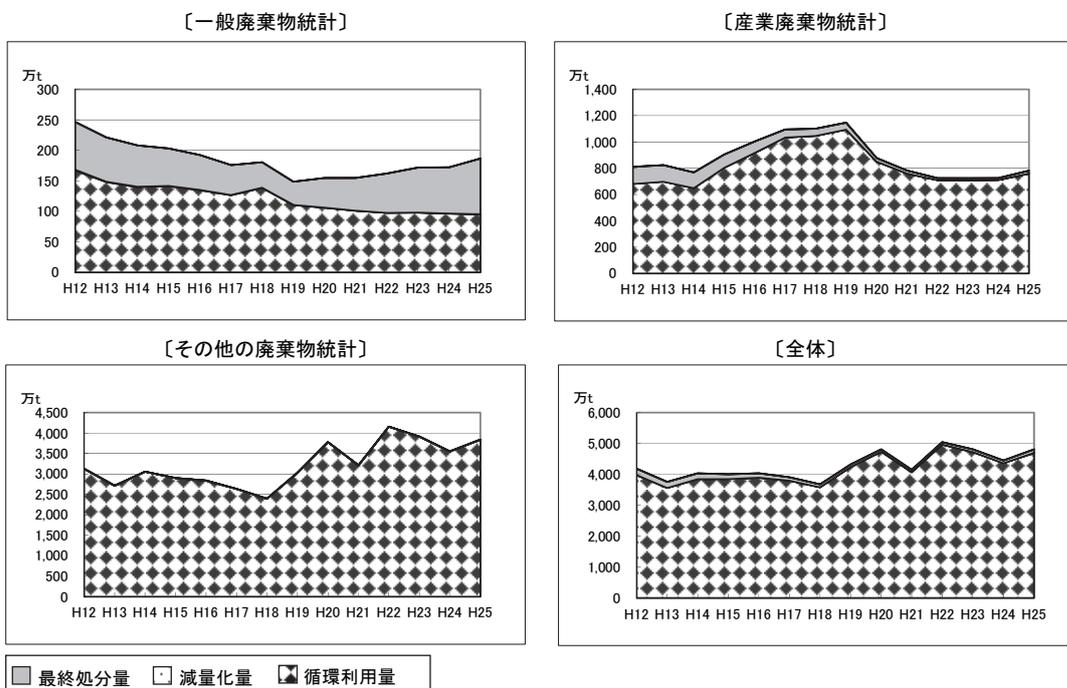


図 20 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

4) 化石系の循環利用量等の推移

化石系の循環利用量等の推移については、プラスチック（ペットボトルを含む）の最終処分量、減量化量の占める割合が減少し、一方、循環利用量の占める割合が増加傾向にある。廃油については全体の発生量のばらつきはあるものの、循環利用量等の占める割合の推移に大きな変動はない。

(テ)プラスチック（ペットボトル含む）

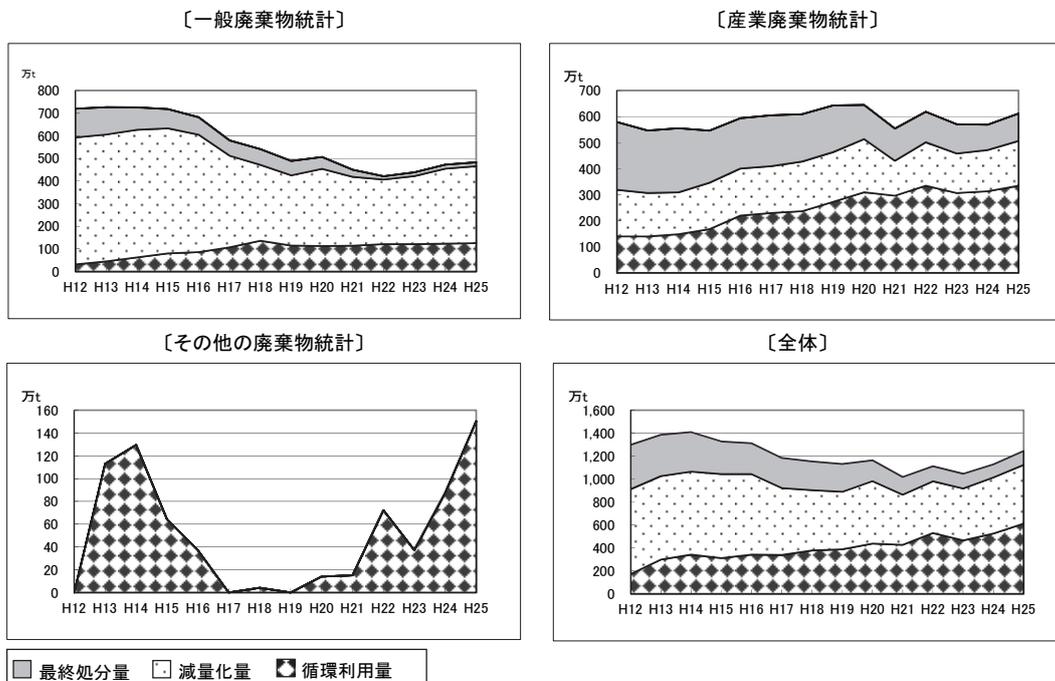


図 21 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

(ト) 廃油

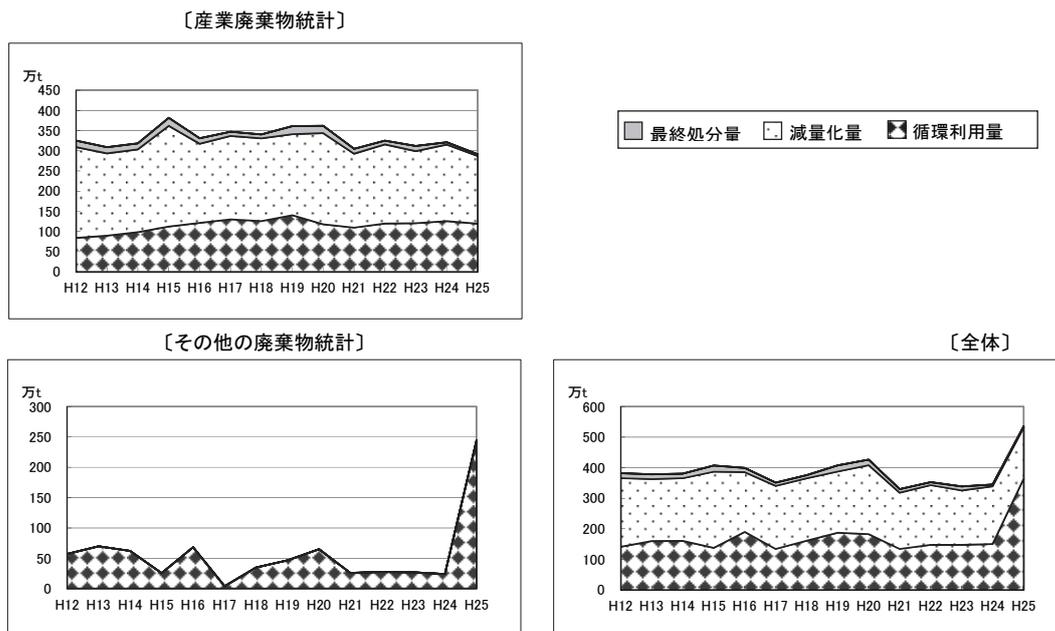


図 22 廃棄物等の循環利用量等の経年推移図

5 (参考) 廃棄物等の「等」の発生量の平成25年度確定値算出方法

表 8 廃棄物等の「等」の発生量の平成25年度確定値算出方法

(単位:千t)

	算出方法	A 廃棄物等の量		B 副産物調査にあっては製造業・電気業・ガス業からの産業廃棄物量、古紙及び産業機械類等に由来する鉄スクラップにあっては廃棄物及び他の項目との重複量		C「等」の量 (=A-B)		重複排除の考え方(*14)
		量	説明	量	説明	量	説明	
副産物調査	①	燃えがら	2,114	経産省副産物調査発生量 *1	1,755	産廃統計排出量のうち製造業、電気・ガス業分 *2	359	付加価値の高い副産物で、発生段階で未処理かつ有償で市場を流通しているものが存在しており、これらは廃棄物統計に含まれていない。
		汚泥	16,014	"	58,722	"	0	
		廃油	4,726	"	2,281	"	2,445	
		廃酸	1,890	"	2,717	"	0	
		廃アルカリ	2,777	"	2,131	"	646	
		廃プラスチック類	4,652	"	3,148	"	1,504	
		紙くず	7,026	"	622	"	6,404	
		木くず	3,021	"	1,264	"	1,757	
		繊維くず	27	"	19	"	8	
		動植物性残さ	4,152	"	2,649	"	1,504	
		ゴムくず	49	"	19	"	29	
		金属くず	14,187	"	6,228	"	7,960	
		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	11,595	"	3,883	"	7,712	
		鉱さい	65,190	"	16,481	"	48,709	
		がれき類	173	"	1,477	"	0	
		動物のふん尿	21	"	0	"	21	
動物の死体	4	"	0	"	4			
ばいじん	18,109	"	16,882	"	1,227			
古紙	小計	22,111		11,890		10,222	家庭から紙交換業者によって回収される量や事業所から専門買出人、坪上業者によって回収される量については廃棄物統計に含まれていない。	
産業機械類等に由来する金属スクラップ	②	16,934	古紙消費量 *3	4,803	一般廃棄物の紙リサイクル量 *4		副産物調査では、主として副産物(平常時に発生するもの)が把握対象となっているため産業由来のスクラップのうち、機械類・建築からのスクラップがカウントされていないと考えられる。	
		288	製紙原料以外の分野における古紙利用製品生産・古紙利用量 *3	641	産業廃棄物の紙くずマテリアルリサイクル量 *5			
		4,890	古紙の輸出量 *3	42	飲料用紙容器の「等」の量			
		47,088		6,404	副産物調査の紙くずの「等」の量			
		13,800	自家発生鉄スクラップ *6	953	一般廃棄物の金属リサイクル量 *4			
		6,587	加工スクラップ *6	7,588	産業廃棄物の金属くずマテリアルリサイクル量 *5			
		22,951	老廃スクラップ *6	52	アルミ缶の「等」の量			
		416	輸入スクラップ *6	397	スチール缶の「等」の量			
		3,334	アルミニウムくず、アルミニウム滓、銅くず、再生亜鉛 *7	2,845	廃自動車の「等」の量			
				7,960	副産物調査の金属くずの「等」の量			
稲わら	③			170	災害廃棄物の金属くずのマテリアルリサイクル量 *4		副産物調査では、主として副産物(平常時に発生するもの)が把握対象となっているため産業由来のスクラップのうち、機械類・建築からのスクラップがカウントされていないと考えられる。	
				0	災害廃棄物の自動車のマテリアルリサイクル量 *4			
				2	災害廃棄物の「混合ごみ」、「可燃ごみ」、「不燃ごみ」、「資源ごみ」及び「粗大ごみ」を品目別に按分した推計結果のうち金属くずのマテリアル			
稲わら		-	-	-	8,646	H17稲わら量より作付面積でH25量を推計 *8	農業から発生する稲わら、麦わら、もみがらは副産物であるため廃棄物統計には含まれていない。	
麦わら		-	-	1,059	H17麦わら量より収穫量でH25量を推計 *8			
もみがら		-	-	1,889	H17もみがら量より作付面積でH25量を推計 *8			
ガラスびん	小計	-	-	-	1,250			
アルミ缶	④				1,009	リターナブルびん使用量 *9	酒販売店・スーパー等を経由して回収されるリターナブルびんは廃棄物統計には含まれていない。事業所から排出されるガラスびんのうちボトラーや清掃業者によって回収されるものについては廃棄物統計に含まれていない。	
					241	事業系回収量のうち廃棄量を差し引いた量 *9		
					52	経済活動指標より推計 *10		
スチール缶	④				-	ボトラー・清掃事業者からの回収量 *10	事業所から排出されるアルミ缶のうちボトラーや清掃業者によって回収されるものについては廃棄物統計に含まれていない。拠点回収による回収分については廃棄物統計で把握されていない。	
					-	拠点回収(スーパー、コンビニ等)量 *10		
					397	民間処理業者回収量 *11		
飲料用紙容器	④				42	店頭回収(スーパー等)量 *12	生協・スーパー等による店頭回収量については廃棄物統計には含まれていない。学校給食からの回収量については廃棄物統計には含まれていない。	
					9	事業系回収(学校給食)量 *12		
廃自動車	小計				2,845	使用済み自動車のうち、輸出される自動車については発生量に含めない。ASR以降については産業廃棄物としては産業廃棄物統計に含まれる。		
					2,697	破砕業者からの引取量 *13		
					148	解体業者からの引取量 *13		

\*1 産業分類別の副産物(産業廃棄物・有価発生生物)発生状況等に関する調査(H25確定値)(経済産業省)による  
 \*2 産業廃棄物排出・処理状況調査(H25確定値)(環境省)による  
 \*3 古紙需給統計(古紙再生促進センター)による  
 \*4 一般廃棄物処理事業実態調査(H25確定値)(環境省)を用いて求めた値  
 \*5 産業廃棄物排出・処理状況調査(H25確定値)(環境省)を用いて求めた値  
 \*6 鉄源年報(日本鉄源協会)による  
 \*7 生産動態統計(鉄鋼、非鉄金属、金属製品)(経済産業省)による  
 \*8 農林水産省生産局生産流通振興課資料を用いて算出  
 \*9 ガラスびんのマテリアル・フロー図(ガラスびん3R促進協議会)による  
 \*10 アルミ缶再生利用フロー(アルミ缶リサイクル協会)による  
 \*11 スチール缶リサイクルの全体フロー(スチール缶リサイクル協会)による  
 \*12 紙パックマテリアルフロー(全国牛乳容器環境協議会)による  
 \*13 使用済み自動車、解体自動車及び特定再資源化等物品に関する引取・引渡状況(経済産業省、環境省)による  
 \*14 「重複排除の考え方」は、廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用実態調査報告書(廃棄物等循環利用実態調査編)(環境省)による

(算出方法分類)

- ① 副産物調査の廃棄物等のうちC=A-Bで「等」を算出。ただし、A<Bの場合はC=0とみなす。
- ② 副産物調査以外の廃棄物等のうちC=A-Bで「等」を算出。ただし、A<Bの場合はC=0とみなす。
- ③ 国内で発生した全量(統計値の全量)を廃棄物等の「等」とみなす。
- ④ 統計値のうちの一部の数値を廃棄物等の「等」とみなす。



我が国の物質フロー作成用に提供する廃棄物等の量  
及び温室効果ガス排出インベントリ算出用に提供する  
廃棄物等の量の平成25年度確定値の算出結果

1. 我が国の物質フロー作成用に提供する廃棄物等の平成25年度確定値

表 1 我が国の物質フロー作成に必要な一般廃棄物、産業廃棄物、廃棄物等の「等」の量（平成25年度確定値）

処理項目	合計	一般廃棄物		し尿	産業 廃棄物	廃棄物等 の「等」	
		一般廃棄物 (災害廃棄物 を除く)	災害廃棄物				
物質フローの 作成に必要な 循環利用量 等 (千t/年)	発生量	598,266	44,974	14,114	20,670	384,696	133,812
	循環利用量	282,192	9,269	12,733	170	137,801	122,218
	減量化量 <sup>※</sup>	218,294	31,164	654	20,422	165,289	765
	最終処分量	17,067	4,542	727	77	11,721	0
	自然還元量	80,714	—	—	—	69,885	10,829

※一般廃棄物の減量化量は、「発生量」から「循環利用量」及び「最終処分量」を差し引いた値とした。

## 2. 温室効果ガスインベントリ算出用に提供する廃棄物等の平成25年度確定値

温室効果ガスインベントリ（以下「GHG インベントリ」と言う）算出用に提供する一般廃棄物（災害廃棄物を含む）、産業廃棄物、廃棄物等の「等」の焼却処理量、最終処分量、燃料としての利用に向かう量、コンポスト化に向かう量の平成25年度確定値は以下のとおりである。

表 2 GHGインベントリのうち「廃棄物の焼却に伴い排出されるCO<sub>2</sub>量」の算出に必要な一般廃棄物の焼却処理量（平成25年度確定値）

		一般廃棄物（災害廃棄物を含む）							し尿
		合計	紙	ペットボトル	プラスチック	厨芥	繊維	木竹草類等	
GHGインベントリ算出に必要な焼却処理量(千t/年)	直接焼却処理量		11,638	230	3,460				
	中間処理後焼却処理量		713	0	15				

注1：ペットボトルは、一般廃棄物（災害廃棄物を除く）の「ペットボトル」の焼却処理量のみ計上している。

注2：プラスチックは、一般廃棄物（災害廃棄物を除く）の「プラスチック」の焼却処理量、災害廃棄物の「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」を7品目に按分したうち「プラスチック類」「その他可燃物」の焼却処理量、災害廃棄物の「家電4品目」「自動車」「FRP船」「漁網」「タイヤ」「その他」の直接又は破碎後の可燃物の焼却処理量を計上している。

表 3 GHGインベントリのうち「廃棄物の焼却に伴い排出されるCH<sub>4</sub>・N<sub>2</sub>O量」の算出に必要な一般廃棄物の焼却処理量（平成25年度確定値）

		一般廃棄物（災害廃棄物を含む）							し尿
		合計	紙	ペットボトル	プラスチック	厨芥	繊維	木竹草類等	
GHGインベントリ算出に必要な焼却処理量(千t/年)	直接焼却処理量	34,723							
	中間処理後焼却処理量	1,418							

表 4 GHGインベントリのうち「最終処分された有機性廃棄物が処分場内で生物分解される際に排出されるCH<sub>4</sub>量」の算出に必要な一般廃棄物の最終処分量（平成25年度確定値）

		一般廃棄物（災害廃棄物を含む）							し尿
		合計	紙	ペットボトル	プラスチック	厨芥	繊維	木竹草類等	
GHGインベントリ算出に必要な最終処分量(千t/年)	直接最終処分量		127			54	5	89	78
	中間処理後最終処分量		155			29	6	30	13

注1：中間処理後最終処分量は、焼却処理後最終処分量を除く値としている。

注2：紙、厨芥、繊維は、一般廃棄物（災害廃棄物を除く）の「紙」「厨芥」「繊維」の直接最終処分量及び中間処理後最終処分量を計上している。

注3：木竹草類等は、一般廃棄物（災害廃棄物を除く）の「木竹草類等」の直接最終処分量及び中間処理後最終処分量、災害廃棄物の「木くず」「畳」「除染廃棄物」の直接最終処分量及び中間処理後最終処分量、災害廃棄物の「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」を7品目に按分したうち「木くず」「その他可燃物」の直接最終処分量及び中間処理後最終処分量を計上している。

注4：し尿は、「し尿」の直接最終処分量及び中間処理後最終処分量、災害廃棄物の「その他」の直接最終処分量及び中間処理後最終処分量を計上している。

表 5 GHGインベントリのうち「原燃料として利用された廃棄物から排出されるCO<sub>2</sub>・CH<sub>4</sub>・N<sub>2</sub>O量」の算出に必要な産業廃棄物の燃料としての利用に向かう量（平成25年度確定値）

		有機性汚泥 (下水汚泥、 製造業有機性 汚泥を含む)	廃油	廃プラ スチック類	紙くず	木くず	繊維 くず	動植物 性残さ	ゴム くず	動物の ふん尿	動物の 死体
GHGインベントリ算出 に必要な燃料としての 利用に向かう量 (千t/年)	直接循環利用量の うち燃料化量	/	202	/	/	0	/	/	/	/	/
	中間処理後循環利 用量のうち燃料化 量	/	993	/	/	4,425	/	/	/	/	/

表 6 GHGインベントリのうち「廃棄物の焼却に伴い排出されるCO<sub>2</sub>量」の算出に必要な産業廃棄物の焼却処理量（平成25年度確定値）

		有機性汚泥 (下水汚泥、 製造業有機性 汚泥を含む)	廃油	廃プラ スチック類	紙くず	木くず	繊維 くず	動植物 性残さ	ゴム くず	動物の ふん尿	動物の 死体
GHGインベントリ算出に必要な 焼却処理量(千t/年)		/	1,725	1,911	/	/	/	/	/	/	/

表 7 GHGインベントリのうち「廃棄物の焼却に伴い排出されるCH<sub>4</sub>・N<sub>2</sub>O量」の算出に必要な産業廃棄物の焼却処理量（平成25年度確定値）

		有機性汚泥 (下水汚泥、 製造業有機性 汚泥を含む)	廃油	廃プラ スチック類	紙くず	木くず	繊維 くず	動植物 性残さ	ゴム くず	動物の ふん尿	動物の 死体
GHGインベントリ算出に必要な 焼却処理量(千t/年)		7,864	1,725	1,911	244	1,388	35	91	/	/	60

表 8 GHGインベントリのうち「最終処分された有機性廃棄物が処分場内で生物分解される際に排出されるCH<sub>4</sub>量」の算出に必要な産業廃棄物の最終処分量（平成25年度確定値）

		有機性汚泥 (下水汚泥、 製造業有機性 汚泥を含む)	廃油	廃プラ スチック類	紙くず	木くず	繊維 くず	動植物 性残さ	ゴム くず	動物の ふん尿	動物の 死体
GHGインベントリ算出 に必要な最終処分量 (千t/年)	直接最終処分量	/	/	/	6	44	2	12	/	8	1
	中間処理後最終処 分量	/	/	/	/	/	/	23	/	35	/

表 9 GHGインベントリのうち「有機性廃棄物のコンポスト化に伴い排出されるCH<sub>4</sub>・N<sub>2</sub>O量」の算出に必要な一般廃棄物、産業廃棄物、廃棄物等の「等」のコンポスト化に向かう量（平成25年度確定値）

	動植物性残さ
GHGインベントリ算出に必要なコンポ スト化に向かう量(千t/年)	2,718

表 10 GHGインベントリのうち「特別管理産業廃棄物の焼却に伴い排出されるCO<sub>2</sub>・CH<sub>4</sub>・N<sub>2</sub>O量」の算出に必要な特別管理産業廃棄物の焼却処理量（平成25年度確定値）

	廃油	感染性廃棄物の うち廃プラスチック類	感染性廃棄物のうち 廃プラスチック類以 外(生物起源)
GHGインベントリ算出に必要な特別管 理産業廃棄物の焼却処理量(千t/年)	325	133	92

(参考) GHGインベントリ算出に係る廃棄物等の焼却処理量、最終処分量、燃料としての利用に向かう量及びコンポスト化に向かう量の推移

表 11 一般廃棄物の焼却処理量の推移

単位:千t/年

	一般廃棄物(ごみ)						し尿
	紙	ペット ボトル	プラス チック	厨芥	繊維	木竹草 類等	
平成14年度	14,200	530	5,612	16,288	1,187	2,438	-
平成15年度	14,562	557	5,498	15,511	1,204	2,808	-
平成16年度	14,332	517	5,061	15,155	722	3,442	-
平成17年度	13,991	306	4,129	14,729	1,402	4,107	-
平成18年度	13,309	226	3,383	14,917	1,641	4,985	-
平成19年度	13,167	251	3,156	15,459	1,357	4,285	882
平成20年度	12,384	131	3,568	14,430	1,698	3,573	793
平成21年度	11,438	160	3,068	14,140	1,877	3,735	717
平成22年度	11,809	189	2,718	13,366	1,628	3,485	718
平成23年度	12,245	217	2,964	13,647	1,347	3,120	719
平成24年度	12,734	211	3,465	13,615	1,166	2,561	793
平成25年度	12,351	230	3,475	13,328	1,170	2,967	706

注1: ペットボトルは一般廃棄物(災害廃棄物を除く)の「ペットボトル」の量のみ計上している。

注2: プラスチックは一般廃棄物(災害廃棄物を除く)及び災害廃棄物のうち「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」を7品目に按分したうち「プラスチック類」及び「その他可燃物」、「家電4品目」「自動車」、「FRP船」、「漁網」「タイヤ」「その他」の量を計上している。

表 12 一般廃棄物の直接最終処分量の推移

単位:千t/年

	一般廃棄物(ごみ)				し尿
	紙	厨芥	繊維	木竹草 類等	
平成14年度	518	505	47	97	1,141
平成15年度	513	474	51	105	908
平成16年度	490	439	53	118	801
平成17年度	311	209	37	68	726
平成18年度	255	188	21	75	501
平成19年度	65	55	9	25	54
平成20年度	183	93	13	39	54
平成21年度	151	71	10	30	47
平成22年度	142	68	8	25	69
平成23年度	127	61	6	20	100
平成24年度	126	55	5	19	105
平成25年度	127	54	5	89	78

注1: 紙、厨芥、繊維は、一般廃棄物(災害廃棄物を除く)紙、厨芥、繊維の直接最終処分量を計上している。

注2: 木竹草類等については、一般廃棄物(災害廃棄物を除く)の「木竹草類等」の直接最終処分量、災害廃棄物のうち「木くず」「畳」「除染廃棄物」、「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」を7品目に按分したうち「木くず」、「その他可燃物」の直接最終処分量を計上している。

注3: 本表のし尿の最終処分量には、し尿及び災害廃棄物の「その他」の最終処分量の合計値を計上する。(最終処分に伴うCH4排出量の算出において、災害廃棄物の「その他」は、し尿と同じ排出係数が用いられるため)

表 13 一般廃棄物の中間処理後最終処分量の推移

単位:千t/年

	一般廃棄物(ごみ)				し尿
	紙	厨芥	繊維	木竹草類等	
平成14年度	203	44	60	89	153
平成15年度	173	43	85	79	139
平成16年度	79	43	123	90	133
平成17年度	304	103	142	79	129
平成18年度	393	82	50	84	69
平成19年度	272	59	68	89	26
平成20年度	287	60	14	58	36
平成21年度	224	47	1	46	34
平成22年度	247	52	0	47	33
平成23年度	241	48	11	47	16
平成24年度	199	34	8	38	14
平成25年度	155	29	6	30	13

注1：GHGインベントリに提供する中間処理後最終処分量は、焼却処理後最終処分量を除く値とする。

注2：木竹草類等は、一般廃棄物（災害廃棄物を除く）の「木竹草類等」の直接最終処分量及び最終処分量、災害廃棄物のうち「木くず」「畳」「除染廃棄物」、「混合ごみ」「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」「粗大ごみ」を7品目に按分したうち「木くず」、「その他可燃物」の直接最終処分量及び最終処分量を計上している。

注3：本表のし尿の最終処分量には、し尿及び災害廃棄物の「その他」の最終処分量の合計値を計上する。（最終処分に伴うCH4排出量の算出において、災害廃棄物の「その他」は、し尿と同じ排出係数が用いられるため）

表 14 産業廃棄物の燃料としての利用に向かう量の推移

単位：千t/年

	廃油	木くず
平成14年度	984	1,563
平成15年度	1,123	2,377
平成16年度	1,216	2,533
平成17年度	1,305	2,683
平成18年度	1,260	2,841
平成19年度	1,404	3,045
平成20年度	1,178	3,724
平成21年度	1,100	3,918
平成22年度	1,200	3,900
平成23年度	1,204	4,065
平成24年度	1,172	3,290
平成25年度	1,195	4,425

表 15 産業廃棄物の焼却処理量の推移

単位：千t/年

	下水汚泥	製造業有機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	動物の死体
平成14年度	4,785	1,736	2,112	1,764	911	2,425	46	309	10	13
平成15年度	4,973	1,976	2,215	1,964	680	2,222	40	163	10	24
平成16年度	4,747	2,370	2,017	1,994	595	2,034	36	156	7	19
平成17年度	4,658	2,288	2,123	1,977	551	1,865	43	144	13	23
平成18年度	5,352	2,253	2,046	1,908	542	1,660	36	133	8	53
平成19年度	5,136	2,275	2,065	2,099	383	1,659	36	123	13	31
平成20年度	5,676	2,082	2,325	2,249	585	1,313	33	122	10	98
平成21年度	5,855	2,106	1,884	1,633	397	1,283	26	103	5	78
平成22年度	5,731	2,010	2,019	1,857	398	1,101	24	120	7	70
平成23年度	5,736	2,020	1,841	1,687	346	1,135	26	95	8	89
平成24年度	5,858	1,713	1,955	1,763	439	1,181	24	88	5	65
平成25年度	5,909	1,954	1,725	1,911	244	1,388	35	91	2	60

表 16 産業廃棄物の直接最終処分量の推移

単位：千t/年

	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物のふん尿	動物の死体
平成14年度	78	236	11	221	1,583	21
平成15年度	52	206	12	175	1,902	25
平成16年度	55	260	8	94	1,221	20
平成17年度	49	208	7	55	1,221	15
平成18年度	50	184	6	59	1,058	16
平成19年度	35	113	5	41	1	6
平成20年度	13	57	4	14	2	2
平成21年度	14	65	2	14	1	2
平成22年度	4	34	2	13	0	2
平成23年度	11	70	3	12	1	1
平成24年度	4	28	2	13	26	2
平成25年度	6	44	2	12	8	1